

LCD Monitor


取扱説明書 2ページ

JP

Operating Instructions Page 34

GB

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

付属の CD-ROM には、LMD-940W の取扱説明書（日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語簡体字、中国語繁体字、韓国語）が記録されています。詳しくは、別冊の「CD-ROM マニュアルの使いかた」をご覧ください。

The supplied CD-ROM includes the Operating Instructions for the LMD-940W (English, Japanese, French, German, Italian, Spanish, Simplified Chinese, Traditional Chinese and Korean versions).

For more details, refer to “Using the CD-ROM Manual”.

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

LMD-940W

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～8ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。

8ページの「使用上のご注意（性能を保持するために）」もあわせてお読みください。

定期点検をする

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

- ① 電源を切ります。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜きます。
- ③ お買い上げ店またはソニーのご相談窓口までご相談ください。

警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください

⚠ 危険

この表示の注意事項を守らないと、破裂・発火・発熱・液漏れなどにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠ 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。

⚠ 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



アース線を接続せよ

目次

⚠ 警告	4
⚠ 注意	5
その他の安全上のご注意	7
電池についての安全上のご注意	7
電池のリサイクルについて	8
使用上のご注意（性能を保持するために）	8
液晶画面について	8
液晶画面の輝点・減点について	8
お手入れのしかた	8
ラックマウントについて	9
廃棄するときは	9
ファンエラーについて	9
バッテリー端子について	9
特長	9
各部の名称と働き	11
前面パネル	11
入力信号と調整・設定項目	13
後面／底面パネル	14
ラックへの取り付け（MB-531 を使用）	15
電源の供給	16
AC アダプターおよびバッテリーパックを 取り付ける	16
AC 電源コードを接続する	16
基本設定の選択	17
メニュー表示言語の切り換え	18
メニューの操作方法	19
メニューを使った調整	21
項目一覧	21
調整と設定	21
設定状態メニュー	21
ホワイトバランス / カラースペースメニュー	22
ユーザーコントロールメニュー	22
ユーザー設定メニュー	23
リモートメニュー	27
キーロックメニュー	28
故障かな？と思ったら	29
保証書とアフターサービス	29
保証書	29
アフターサービス	29
主な仕様	30
寸法図	32



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがに
つながることがあります。



アース線を
接続せよ

安全アース線を接続する

アース線の接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース線の接続をはずす場合は必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。
取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口へ交換をご依頼ください。



指示

指定の電源電圧で使う

この取扱説明書に記されている電源電圧でお使いください。

DC（直流）電源で動作できるモニターは、この取扱説明書に記されている AC パワーアダプターあるいはバッテリーパックでお使いください。指定外の電源電圧での使用は、火災や感電の原因となります。



分解禁止

内部を開けない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。



禁止

通気孔をふさがない


通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から 10cm 以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。



禁止

ファンが止まったままの状態で使用しない

本機では、ファンが止まると前面パネルの （スタンバイ）スイッチのインジケーターが緑とアンバーで点滅します。ファンが止まったまま使用し続けると、内部に熱がこもり火災の原因になることがあります。ソニーのサービス担当者にご連絡ください。

注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となる場合があります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



指示

設置は専門の工事業者に依頼する

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご相談ください。

壁面や天井などへの設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめください。十分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。

また、1年に1度は、取り付けがゆるんでないことを点検してください。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてケガの原因となる場合があります。

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



指示

指定された電源ケーブル、接続ケーブルを使う

この取扱説明書に記されている電源ケーブル、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となる場合があります。



指示

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。

十分注意して接続・配置してください。



禁止

直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



指示

接続の際は電源を切る

電源コードや接続コードを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜く

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



指示

移動の際は電源コードや接続コードを抜く

コード類を接続したまま本機を移動させると、コードに傷がついて火災や感電の原因となることがあります。



指示

定期的に内部の掃除を依頼する

長い間、掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください（有料）。

特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。



水ぬれ禁止

水のある場所に設置しない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となることがあります。雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。



指示

モニターの重量にあった三脚を使用する

モニターの重量に耐えきれない三脚または三脚以外に取り付けて使用すると、本機が落下し、けがの原因となることがあります。



注意

密閉環境に設置する際は注意する

本機をラックやモニター棚に収納した際、上下および周辺の機器によりモニター周辺の通風が妨げられ動作温度が上がり、故障や発熱の原因となる可能性があります。本機の動作条件温度0℃から40℃を保つように上下および周辺機器との隙間を充分に取り、通気孔の確保や通気ファンの設置等の配慮をしてください。



禁止

付属の AC パワーアダプターは指定された製品以外には使用しない

付属の AC パワーアダプターは LMD-940W 専用のアダプターです。他の機器に使用すると、火災や感電の原因となります。



指示

アクセサリーの取り付けや、本機の見離・合体を確実にを行う

アクセサリーの取り付けかたや、本機の見離・合体の方法を誤ると、本機やアクセサリーが落下して、けがの原因となることがあります。取付説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。



指示

電源コードのプラグ及びコネクターは突き当たるまで差し込む

まっすぐに突きあたるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



指示

三脚・雲台を確実に固定する

三脚・雲台が確実に固定されていないとモニターが落下し、けがの原因となることがあります。



禁止

スタンドを持って運搬しない

スタンドを持って運搬すると、スタンドの破損により本機が落下してけがの原因となることがあります。



禁止

AC アダプターおよびバッテリーパックを持って、モニターを移動しない

運搬するときはモニター本体底面を持ってください。

AC アダプターおよびバッテリーパックを持って運搬すると、本体が落下してけがの原因となることがあります。

その他の安全上のご注意

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。
アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

警告

イヤホンやヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

本機をラックに設置するときは、本機の上下部および後面に以下の空間を確保してください。

上部：4.4 cm 以上

下部（スタンドを使わない場合）：1.7 cm 以上

後面：10.0 cm 以上

機器を水滴のかかる場所に置かないでください。また水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないでください。

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。
他の機器には使用できません。

電池についての安全上のご注意

電池の使い方を誤ると、液漏れ・発熱・破裂・発火・誤飲による大けがや失明の原因となるので、次のことを必ず守ってください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
 - ① 機器の電源スイッチを切るか、バッテリーチャージャーの電源プラグを抜く。
 - ② ソニーのサービス窓口に連絡する。
- 電池の液が目に入ったらすぐきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の液が皮膚や衣服に付いたらすぐにきれいな水で洗い流す。
- バッテリー収納部内で液が漏れたらよくふきとってから、新しい電池を入れる。

ここでは、本機で使用可能なソニー製リチウムイオン電池についての注意事項を記載しています。

危険

- 充電には、ソニーの専用バッテリーチャージャーを使用する。
- 火の中に投げ入れたり、加熱、半田付け、分解、改造をしない。
- 直射日光の当たるところ、炎天下の車内、ストーブのそばなど高温の場所で、使用・放置・充電をしない。

警告

- ハンマーでたたくなどの強い衝撃を与えたり、踏みつけたりしない。
- 点部や⊕極と⊖極をショートさせたり、金属製のものと一緒に携帯・保管をしない。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる。
- 電池使用中や充電、保管時に異臭がしたり、発熱・液漏れ・変色・変形などがあつたときは、すぐに使用や充電をやめる。
- 水や海水につけたり、濡らしたりしない。

注意

- 充電のしかたについてはバッテリーチャージャーの取扱説明書をよく読む。

電池のリサイクルについて



Li-ion

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にゼロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人 JBRC ホームページ <http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html> を参照してください。

使用上のご注意（性能を保持するために）

液晶画面について

- 液晶画面を太陽にむけたままにすると、液晶画面を傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどはご注意ください。
- 液晶画面を強く押ししたり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
- 寒い所でご使用になると、横縞が見えたり、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- 固定された画像または静止画を長時間表示した場合、残像や焼きつきの原因となることがあります。
- 使用中に画面やキャビネットがあたたかくなるがありますが、故障ではありません。

液晶画面の輝点・減点について

本機の液晶パネルは有効画素 99.99% 以上の非常に精密度の高い技術で作られています。画面上に黒い点が現れたり（画素欠け）、常時点灯している輝点（赤、青、緑など）や減点がある場合があります。また、液晶パネルの特性上、長期間ご使用の間に画素欠けが生じることもあります。これらの現象は故障ではありませんので、ご了承の上本機をお使いください。

お手入れのしかた

お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

モニター画面のお手入れについて

モニターの画面は反射による映り込みを抑えるため、特殊な表面処理を施してあります。誤ったお手入れをした場合、性能を損なうことがありますので、以下のことをお守りください。

- スクリーン表面についた汚れは、クリーニングクロスやメガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭いてください。
- 汚れがひどいときは、クリーニングクロスやメガネ拭きなどの柔らかい布に水を少し含ませて、拭きとってください。
- アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗浄液、アルカリ性洗浄液、研磨剤入り洗浄剤、化学ぞうきんなどはス

クリーン表面を傷めますので、絶対に使用しないでください。

外装のお手入れについて

- 乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭きとり、乾いた布でカラ拭きしてください。
- アルコールやベンジン、シンナー、殺虫剤をかけると、表面の仕上げを傷めたり、表示が消えてしまうことがあるので、使用しないでください。
- 布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
- ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

ラックマウントについて

ラックマウント時は、性能維持のため上下に1 U 空けて、通気孔の確保や通気ファンの設置を行ってください。

廃棄するときは

- 一般の廃棄物と一緒にしないでください。
ごみ廃棄場で処分されるごみの中にモニターを捨てないでください。
- 本機の蛍光管の中には水銀が含まれています。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

ファンエラーについて

本機には冷却用ファンが内蔵されています。前面パネルの () (スタンバイ) スイッチのインジケーターが緑とアンバーで点滅した場合 (ファンエラー警告) は、電源を切り、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

バッテリー端子について

機器に搭載されているバッテリー端子 (バッテリーパックや AC アダプターとの接点部分) は消耗品です。振動や衝撃によって端子が変形したり、曲がったり、あるいは長期の屋外での使用などによって表面が腐食したりすると、本体に電源が供給されなくなります。長期間機器を使用していただくために、定期点検を実施することをお願いします。点検につきましては、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

特長

LMD-940W (9 型) は高精細、高性能の放送/業務用マルチフォーマット液晶モニターです。デジタルとアナログの主要放送信号および HDMI¹⁾ 入力に対応し、さまざまな用途や目的に合わせた調整機能を備えています。

¹⁾ HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

高性能 LCD パネル

高精細、広視野角特性と高速応答で優れた色再現を提供します。屋外で使用するときは、遮光フードとコネクタプロテクターおよびキャリングハンドルの組み立てキット (モニター ENG キット VF-510、別売) をお使いください。

マルチフォーマット対応

ビデオ、HDMI、SDI (3G/HD/SD) の各入力信号に対応します。NTSC/PAL の2つのカラー方式に対応し、入力信号にあった方式で画像を再現します。

◆ 詳しくは、「対応信号フォーマット」 (31 ページ) をご覧ください。

外部リモート機能

シリアルリモート (Ethernet) で外部接続機器から入力選択や各種調整ができます。

Ethernet (10BASE-T/100BASE-TX) により、モニターとコントロールユニットを合わせて 32 台 (コントロールユニットは最大 4 台) 接続し、ネットワーク上でリモートコントロールができます。モニター ID No. やグループ ID No. を指定して、特定のモニターまたは特定グループのモニターだけを操作できます。また、接続しているすべてのモニターのセットアップ状態を統一したり、同時に同じ動作を実行することもできます。

◆ 詳しくは、「リモートメニュー」のシリアルリモート (28 ページ) をご覧ください。
モニターコントロールユニット BKM-15R (別売) の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ラックマウント機能

別売のマウンティングブラケット MB-531 を使って EIA19 インチラックマウントに標準で最大 2 台搭載できます。高さ 4U で、放送中継車など限られた設置環境に、より多くの機器を搭載可能にした省スペース設計です。

モニタースタンド

スタンドを立てるとモニター画面を15°にして設置することができます。

保護板

ネジ4本で、液晶画面の保護板を簡単に取り付けたり取りはずしたりできます。

堅牢かつ軽量薄型

筐体にアルミダイキャストを採用し、堅牢かつ軽量薄型設計でラックマウントにもポータブルにも適しています。放送中継車への重量負担も軽減され、より広い作業空間が得られます。

3 電源方式に対応

DC 12Vのほか、放送業務用のリチウムイオンバッテリー、および専用のACパワーアダプターでのオペレーションが可能です。ACパワーアダプターはモニター後面に装着できるなど、実際のシステム運用に細かく配慮した設計を施しています。

入力波形（ウェーブフォーム）／オーディオレベルの表示

入力信号の波形やオーディオレベル（エンベディッドオーディオのみ対応）を画面に表示することができます。

◆ 詳しくは、「WFM/ALM（ウェーブフォームモニター／オーディオレベルメーター）画面設定」（24ページ）をご覧ください。

カメラフォーカス機能

ユーザーコントロールメニューでの上限値以上にアパーチャーの値を上げ、画像の輪郭をはっきりさせます。カメラのフォーカスを合わせるときに便利です。

オートクロマ／フェーズ機能を標準装備

デコーダーのクロマやフェーズを自動調整する機能を標準装備しています。

ブルーオンリーモード

R/G/Bの各画素を青信号で動作させ、白黒画像として表示するモードです。

色の濃さ（クロマ）や色相（フェーズ）の調整、信号のノイズ成分の監視に便利です。

H/V ディレイモード

水平／垂直同期信号を同時にモニターすることができます。

画面の表示切り換え

放送業務用モニターとして便利な各種項目を画面に表示できます。

センターマーカー、アスペクトマーカー、スキャンなど、用途や目的にあわせて切り換えて選択表示します。

◆ 詳しくは、「マーカー設定」（24ページ）、「ファンクションボタン設定」のスキャン（25ページ）をご覧ください。

スキャン切り換え／ネイティブ表示機能

ビデオ信号入力時に0%スキャン（ノーマル）、5%オーバーサキャン（オーバー）、ズーム（フルスクリーン）の画面サイズが選択できます。

信号のピクセルをパネルのピクセルに1:1でマッピングするネイティブ表示機能も搭載しています。これにより、非スクエアピクセルのSD信号（信号システムのHピクセル数が720または1440）またはHDMIビデオの640×480のSD信号を、H方向は画面アスペクト比が正しくなるようにスケーリング処理しています。

色温度切り換え機能

2つの色温度（9300 K、6500 K）を用途や好みに応じて選択／設定することができます。

色域変換機能

3種類の色域（SMPTE-C/EBU/ITU-R BT.709）をメニューで選択することができます。

スクリーンメニュー表示機能

画面にメニューを出して、接続するシステムに最適なディスプレイの設定や調整をすることができます。

メニュー表示言語の選択

メニュー画面より、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、日本語、中国語の7か国語から選んで画面を表示できます。

キーロック機能

各種調整キーの誤操作を防ぐため、調整キーをロックできます。

モノラルスピーカー搭載

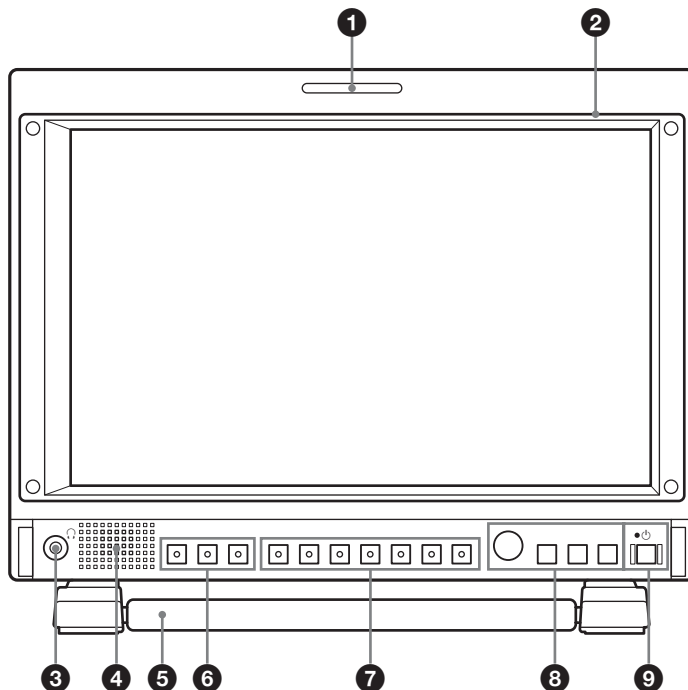
音の再生用にスピーカーを搭載しました。

バッテリーオペレーション機能

放送業務用のリチウムイオンバッテリーパックBP-GL65で約3時間、BP-GL95で約5時間の操作が可能です。

各部の名称と働き

前面パネル



① タリーランプ

入力画面のモニター状態を色によって表示することができます。

リモートメニューの平行リモートの設定に応じて、赤、緑、アンバーで点灯します。

② 保護板

ネジ4本をはずし、保護板を取りはずすことができます。

③ ♪ (ヘッドホン) 端子

入力切り換えボタンで選んだ入力信号のステレオ音声が出力されます。

④ スピーカー

入力切り換えボタンで選んだ入力信号の音声はモノラル (L + R) で出力されます。

SDI 信号を入力した場合は、「ユーザー設定メニュー」のオーディオ設定で選択されたチャンネルの音声が出力されます (27 ページ参照)。

スピーカーから出力されている音声は、後面の AUDIO OUT 端子から出力されます (14 ページ参照)。

♪ 端子にヘッドホンなどが接続されているときは音声が出力されません。

⑤ スタンド

手前に引き出すとモニター画面を 15° にして設置することができます。別売のモニター ENG キット VF-510 を使用するときは、スタンドを位置 B、C に取り付けてください (12 ページ「スタンドの使いかた」参照)。

⑥ 入力切り換えボタン

各端子に入力された信号をモニターするとき押します。

SDI ボタン：SDI IN 端子からの信号をモニターするとき

HDMI ボタン：HDMI 端子からの信号をモニターするとき

COMPOSITE ボタン：COMPOSITE IN 端子からの信号をモニターするとき

⑦ ファンクションボタン

割り当てられた機能をオン／オフすることができます。工場出荷時は次の設定になっています。

F1 ボタン：ブライトネス

F2 ボタン：コントラスト

F3 ボタン：クロマ

F4 ボタン：スキャン

F5 ボタン：H/V ディレイ

F6 ボタン：音量

F7 ボタン：I/P モード

「ユーザー設定メニュー」のファンクションボタン設定で各種機能を割り当てることができます。

ブライトネス、コントラスト、クロマ、音量の機能が割り当てられたボタンは、一度押すと画面上に調整画面が表示されます。もう一度押すと調整画面が消え、消えた状態で画面や信号を見ながら調整できます。

◆ 割り当てられる機能について詳しくは、25 ページをご覧ください。

⑧ メニュー操作ボタン

メニュー画面の表示や設定をします。

メニュー選択つまみ

メニューが表示されているとき、つまみを回してメニュー項目および設定値を選択し、つまみを押して確定します。

ボタンの名称を示す文字類を点灯させるには

メニューが表示されていないときにメニュー選択つまみを押します。もう一度押すと消えます。

ENTER (決定) ボタン

メニューで内容を決定するときに使います。

メニュー画面が表示されていないときこのボタンを押すと、判別された信号フォーマットが表示されます。

RETURN (リターン) ボタン

メニュー画面が表示されているときこのボタンを押すと、調整した項目の調整値を1つ前の状態に戻します(一部の項目を除く)。

メニュー画面が表示されていないときこのボタンを押すと、ユーザー設定メニューのファンクションボタン設定で選択された機能が画面左下に表示されます。

MENU (メニュー) ボタン

メニューを表示したり表示を消したりするときに使います。

押すとメニューが表示され、もう一度押すと消えます。

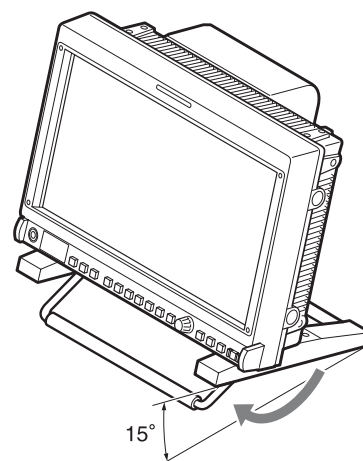
⑨ (スタンバイ) スイッチとインジケータ

本機がスタンバイ状態のとき押すと電源が入り、インジケータが緑で点灯します。

もう一度押すとスタンバイ状態になり、インジケータが消灯します。また、ファンエラー時は緑とアンバーで点滅します。節電モード時はアンバーで点灯します。

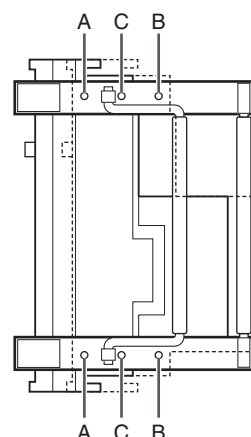
スタンドの使いかた

手前に引き出すとモニター画面を 15° にして設置することができます。



スタンドの取り付け位置は移動することができます。

スタンド底面の取り付けネジ位置を A、C または B、C に移動します。



A、C：スタンドを後側にするときに使用します。

B、C：スタンドを前側にするときに使用します。

別売のモニター ENG キット VF-510 を使用するときは、スタンドを位置 B、C に取り付けてください。

入力信号と調整・設定項目

項目	入 力 信 号						
	ビデオ	白黒信号	SDI			HDMI	
			SD	HD	3G	SD	HD
コントラスト *1	○	○	○	○	○	○	○
ブライト *1	○	○	○	○	○	○	○
クロマ *1	○	×	○	○	○	○	○
フェーズ *1	○ (NTSC)	×	×	×	×	×	×
アバーチャー	○	○	○	○	○	○	○
色温度	○	○	○	○	○	○	○
カラースペース	○	○	○	○	○	○	○
オートクロマ/フェーズ	○	×	×	×	×	×	×
ACC	○	×	×	×	×	×	×
CTI	○	×	×	×	×	×	×
V シャープ	○	○	○	×	×	○	×
NTSC セットアップレベル	○ (NTSC)	○ (480/60I)	×	×	×	×	×
スキャン	○	○	○	○	○	○	○
アスペクト	○	○	○	×	×	○	×
マーカー	○	○	○	○	○	○	○
ブルーオンリー	○	×	○	○	○	○	○
MONO	○	×	○	○	○	○	○
H/V デイレイ	○	○	○	○	○	×	×
シフト	○	○	○	○	○	○	○
パワーセービング	○	○	○	○	○	○	○
I/P モード *2	○	○	○	○	×	○	○
WFM/ALM *3	○	○	○	○	○	○	○
カメラフォーカス	○	○	○	○	○	○	○
RGB レンジ *4	×	×	×	×	×	○	○

○：調整・設定できる項目

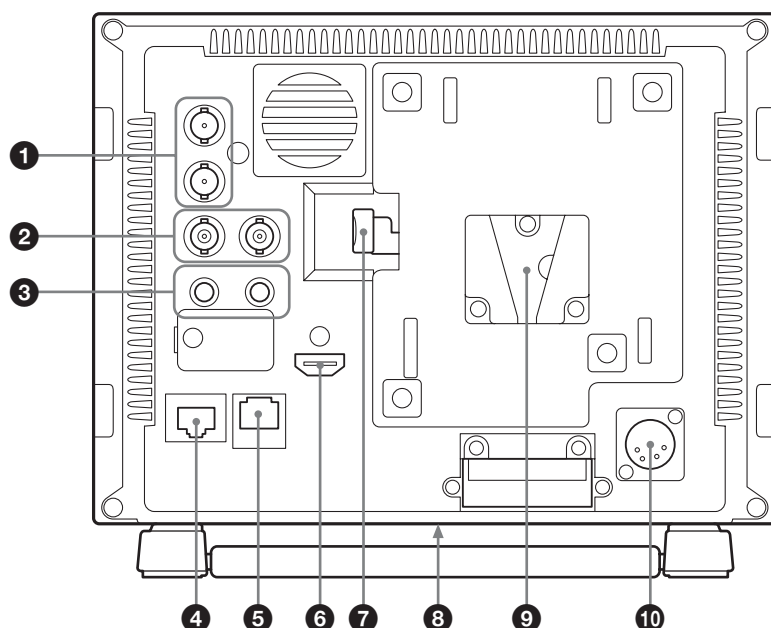
×

*1 SUB CONTROL の設定も同様です。

*2 インターレース信号のみ可能です。

*3 WFM と ALM の音声レベルは、SDI 入力時に SDI オーディオ設定でチャンネルを選択したときに表示されます (24 ページ「表示選択」参照)。

*4 HDMI 信号の RGB フォーマット入力するとき設定できます。



① SDI (3G/HD/SD) 入出力端子 (BNC 型)

IN 端子

シリアルデジタルコンポーネント信号の入力端子です。

OUT 端子

シリアルデジタルコンポーネント信号の出力端子です。

ご注意

OUT 端子からの出力信号は、本線系としての規格を満たしていません。

② COMPOSITE (コンポジット) 入出力端子 (BNC 型)

IN 端子

コンポジットビデオ信号および音声信号の入力端子です。

OUT 端子

ループスルー出力端子です。

ご注意

本機ヘジッターなどがあるビデオ信号を入力すると、画像が乱れることがあります。その場合は、TBC (タイムベースコレクター) の使用をおすすめします。

③ AUDIO (音声) 入出力端子 (ステレオミニジャック)

IN 端子

VTR などの外部機器の音声出力端子と接続します。

OUT 端子

前面の入力切り換えボタンで選んだ信号の音声信号が出力されます。

SDI 信号を選んだ場合は「ユーザー設定メニュー」のオーディオ設定で選択されたチャンネルの音声出力されます。

④ PARALLEL REMOTE (パラレルリモート) 端子 (モジュラーコネクタ、8ピン)

パラレルコントロールスイッチを構成してモニターを外部操作します。

◆ ピン配置と出荷時の各ピンへの機能の割り付けについては、31 ページをご覧ください。

ご注意

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。

接続については本書の指示に従ってください。

⑤ SERIAL REMOTE (シリアルリモート) 端子 (RJ-45 型)

10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブル (シールドタイプ、別売) でネットワークの LAN (10/100) 端子またはソニーモニターコントロールユニット BKM-15R に接続します。

◆ 詳しくは「プログラマー用インターフェース解説書」(付属の CD-ROM に収録、日本語と英語のみ) をご覧ください。

ご注意

- 安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。
接続については本書の指示に従ってください。
- 別売のLANケーブルを接続する場合は、ノイズによる誤動作を防ぐため、必ずシールドタイプのケーブルを使用してください。
- ネットワークの使用環境により、接続速度に差が生じることがあります。本機は10BASE-T/100BASE-TXの通信速度や通信品質を保証するものではありません。

6 HDMI 入力端子

HDMI 信号を入力します。

HDMI 信号 (High-Definition Multimedia Interface) とは、デジタル機器間で映像/音声信号をデジタルのまま1本のケーブルで送ることができるインターフェースです。高品質な映像が表示できます。デジタル画像信号の暗号化記述を使用した著作権保護技術である HDCP にも対応しています。

ご注意

HDMI ケーブル (別売) は、HDMI ロゴを取得したケーブルをご使用ください。

7 EJECT ボタン

このボタンを押しながら AC アダプターおよびバッテリーパックを取りはずします。

8 三脚取り付け用ネジ穴 (1/4-20UNC、3/8-16UNC)

三脚を使用するとき、このネジ穴を使って固定します。

9 バッテリー取り付け部

バッテリーパック BP-GL65/GL95/L60S/L80S を取り付けます。

また、AC アダプターを取り付けることにより、AC 電源で動作させることもできます。

ご注意

安全のため、下記ソニー純正以外のバッテリーパックを使用しないでください。

- リチウムイオンバッテリーパック：BP-GL65、BP-GL95、BP-L60S、BP-L80S

10 DC 12V IN 端子 (XLR 型、4 ピン)

外部電源 DC 12V を接続することにより、本機を動作させることができます。

ラックへの取り付け (MB-531 を使用)

別売のマウンティングブラケット MB-531 を使用して、本機を最大で2台ラックに取り付けることができます。

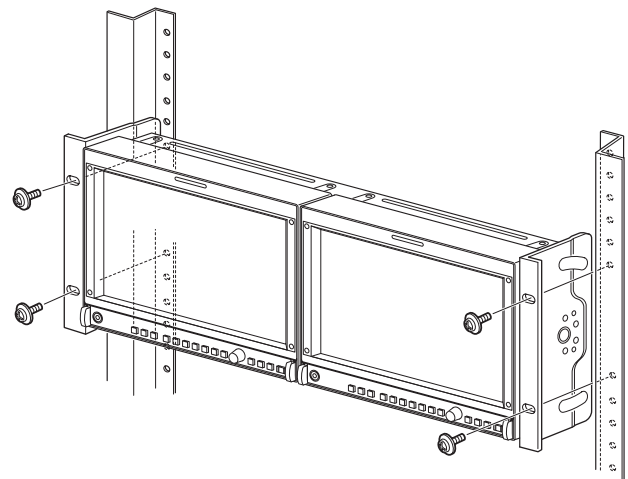
1 マウンティングブラケットを取り付ける。

- ◆ 取り付けかたについて詳しくは、マウンティングブラケットの取付説明書をご覧ください。

2 ネジ4本でラックに取り付ける。

ご注意

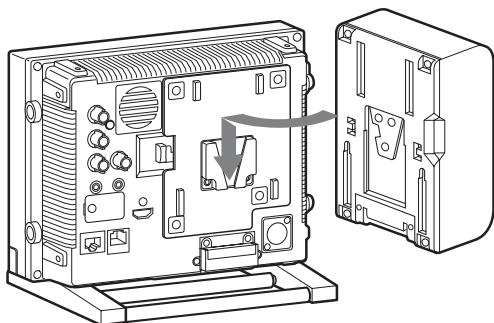
ネジは付属されていません。ラックに応じたネジをご用意ください。



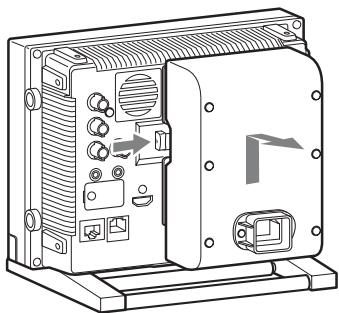
電源の供給

AC アダプターおよびバッテリーパックを取り付ける

取り付け



取りはずし



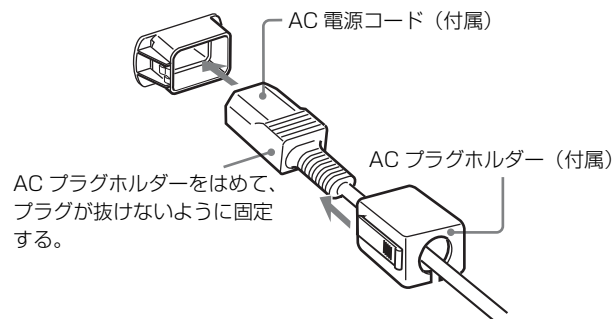
ご注意

- 指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。
必ず指定の電池に交換してください。
使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。
- AC アダプターは LMD-940W 専用です。他の製品には使用できません。
- AC アダプターを取りはずすときは、必ず先に電源コードをはずしてから行ってください。
- バッテリーパックをお使いになるときは、バッテリーパックの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- モニターを持ち運ぶときは、AC アダプターやバッテリーパックを持たないでください。

AC 電源コードを接続する

AC アダプターをモニターに取り付けてから付属の電源コードを接続します。



ご注意

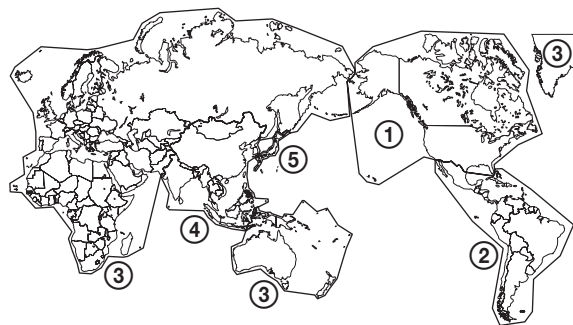
アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

基本設定の選択

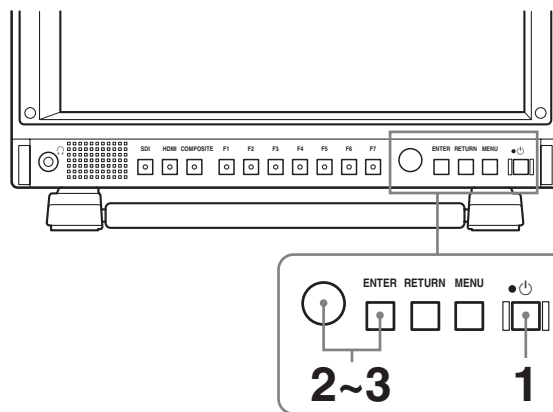
はじめてお使いになるときはお使いになる地域の選択を行ってください。

地域を選択すると、メニュー内の各項目がお使いの地域に合った値に設定されます。

地域別基本設定値

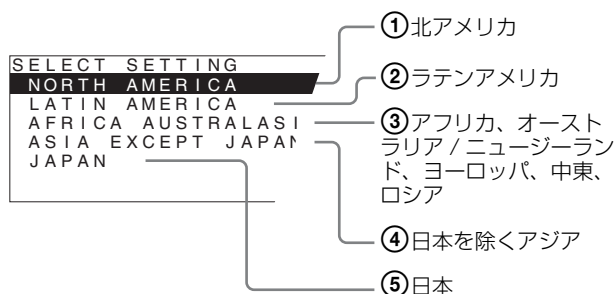


	色温度	NTSC セット アップ	カラー ベース	
① NORTH AMERICA	D65	7.5	SMPTE-C	
② LATIN AMERICA	ARGENTINA	D65	0	
	PAL&PAL-N AREA	PARAGUAY	D65	0
	URUGUAY	D65	0	
	NTSC&PAL-M AREA	OTHER AREA	D65	7.5
③ AFRICA AUSTRALASIA EUROPE MIDDLE-EAST	D65	0	EBU	
④ ASIA EXCEPT JAPAN	NTSC AREA	D65	7.5	
	PAL AREA	D65	0	
⑤ JAPAN	D93	0	EBU	



1 ㊦ (スタンバイ) スイッチを押す。

本機の電源が入り、SELECT SETTING 画面が表示されます。

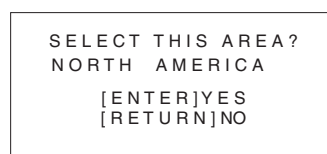


2 メニュー選択つまみを回して、本機をお使いになる地域を選び、メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押す。

①、③、⑤ が選ばれたとき

確認画面が表示されます。地域が正しいことを確認してください。

間違っている場合は、RETURN ボタンを押してひとつ前の画面に戻り設定し直してください。



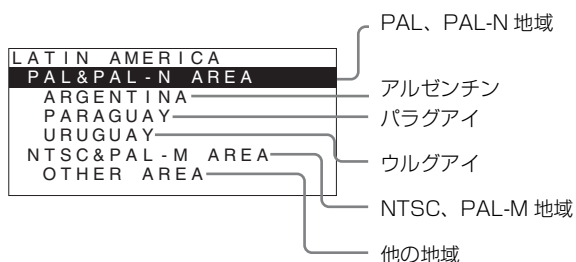
②、④ が選ばれたとき

次の画面が表示されますのでメニュー選択つまみで再度地域を選んでメニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押してください。

確認画面が表示されます。地域が正しいことを確認してください。

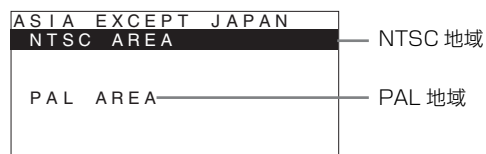
間違っている場合は、RETURN ボタンを押してひとつ前の画面に戻り設定し直してください。

② LATIN AMERICA が選ばれたとき：



④ ASIA EXCEPT JAPAN が選ばれたとき：

下の地図でグレーに色付けされた地域でお使いの場合は、NTSC AREA を選んでください。
他の地域でお使いの場合は、PAL AREA を選んでください。



3 メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押す。

SELECT SETTING 画面が消えて、自動的にメニュー内の各項目が、選択した地域に合った値に設定されます。

ご注意

地域を間違えて設定した場合は、メニューを使い以下の項目を変更してください。

- 色温度 (22 ページ)
- NTSC セットアップ (23 ページ)
- カラースペース (22 ページ)

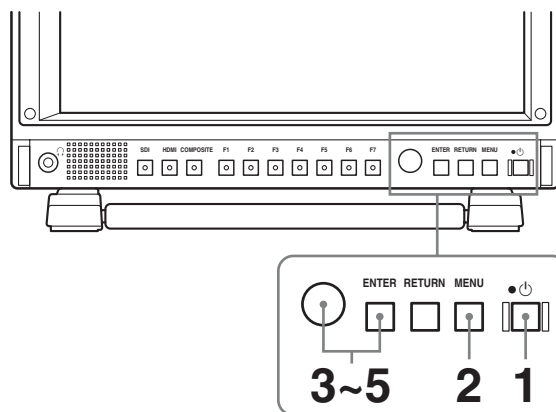
設定値については「地域別基本設定値」(17 ページ)をご覧ください。

メニュー表示言語の切り換え

メニュー画面やメッセージの表示言語を 7 言語 (ENGLISH、FRANÇAIS、DEUTSCH、ESPAÑOL、ITALIANO、日本語、中文) の中から選ぶことができます。

メニューの言語は「ENGLISH (英語)」に初期設定されています。

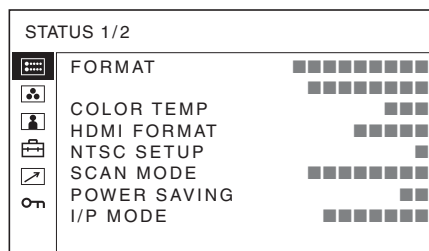
メニュー画面のイラスト上の ■ マーク部分に現在の設定値が表示されます。



1 電源を入れる。

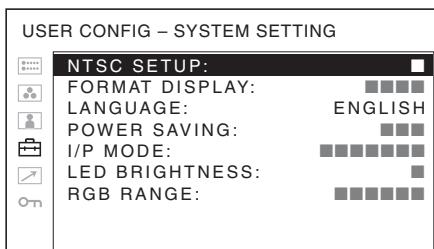
2 MENU ボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。
現在選択されているメニューが黄色で表示されます。



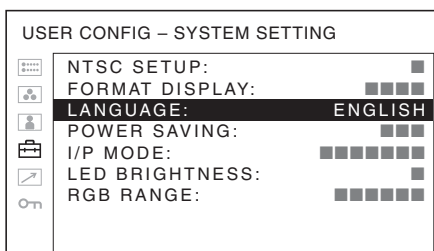
- 3** メニュー選択つまみを回して USER CONFIG (ユーザー設定) メニューの SYSTEM SETTING (システム設定) を選び、メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押す。

選んだメニューの設定項目 (アイコン) が黄色で表示されます。



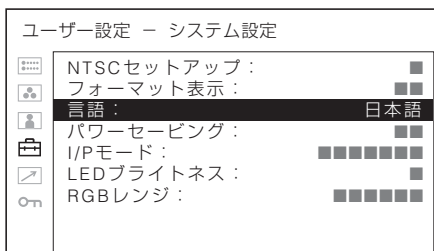
- 4** メニュー選択つまみを回して「LANGUAGE」を選び、メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押す。

選んだ項目が黄色で表示されます。



- 5** メニュー選択つまみを回して表示させたい言語を選び、メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押す。

画面表示が選んだ言語に切り替わります。



メニュー画面を消すには

MENU ボタンを押します。

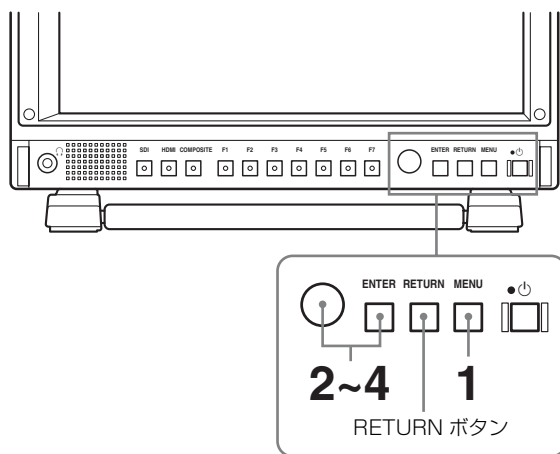
約 1 分間操作をしないとメニューは自動的に消えます。

メニューの操作方法

本機では、画質調整や入力信号の設定、初期設定の変更など、各種調整や設定をメニュー画面で行います。メニュー画面表示の言語を切り換えることもできます。

- ◆ 表示言語を変えるには、「メニュー表示言語の切り換え」(18 ページ) をご覧ください。

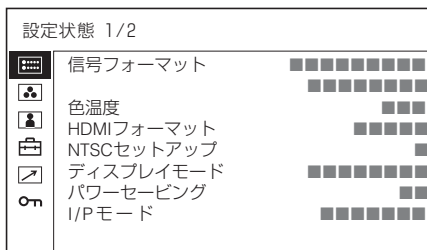
メニュー画面のイラスト上の ■ マーク部分に現在の設定値が表示されます。



- 1** MENU ボタンを押す。

メニュー選択画面が表示されます。

現在選択されているメニューが黄色で表示されます。

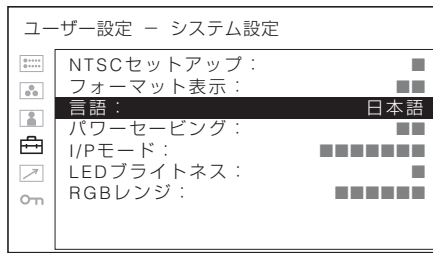


- 2** メニュー選択つまみを回してメニューを選び、メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押す。

選んだメニューのアイコンが黄色で表示され、設定項目が表示されます。

設定値の記憶について

設定値は自動的に本体に記憶されます。



3 項目を選ぶ。

メニュー選択つまみを回して設定項目を選び、メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押します。変更する項目が黄色で表示されます。

項目が複数メニューページにおよぶ場合、メニュー選択つまみを回して必要なメニューページに入ります。

4 設定項目の調整や設定をする。

数値を変更する項目の場合：

数値を大きくするときは、メニュー選択つまみを右に回します。

数値を小さくするときは、メニュー選択つまみを左に回します。

メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押すと確定され、元の画面に戻ります。

設定を選ぶ場合：

メニュー選択つまみを回して設定を選び、メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押します。

調整や設定値を元に戻す場合：

メニュー選択つまみまたは ENTER ボタンを押す前に、RETURN ボタンを押します。

ご注意

- 設定項目で黒色表示の項目はアクセスできない状態を意味します。白色表示に変わるとアクセスが可能になります。
- キーロックがオンに設定されている場合、すべての設定項目が黒色表示になります。設定変更が必要な場合は、キーロックをオフに設定し直してから行ってください。

◆ キーロックについて詳しくは、28 ページをご覧ください。

画面を 1 つ前に戻すには

RETURN ボタンを押します。

メニュー画面を消すには

MENU ボタンを押します。

約 1 分間操作をしないとメニューは自動的に消えます。

メニューを使った調整

項目一覧

本機のスクリーンメニューは次のような構成になっています。

設定状態 (表示のみ)

信号フォーマット
色温度
HDMI フォーマット
NTSC セットアップ
ディスプレイモード
パワーセービング
I/P モード
機種名およびシリアルナンバー

ホワイトバランス / カラースペース

色温度
マニュアル調整
カラースペース

ユーザーコントロール

サブコントロール
オートクロマ/フェーズ
ピクチャーコントロール
入力設定

ユーザー設定

システム設定
NTSC セットアップ
フォーマット表示
言語
パワーセービング
I/P モード
LED ブライトネス
RGB レンジ
マーカー設定
マーカー表示
マーカー選択
センターマーカー
マーカーレベル
マーカーマット
WFM/ALM (ウェブフォームモニター/オーディオ
レベルメーター) 画面設定
WFM/ALM
表示選択

画面位置
バックグラウンド
ファンクションボタン設定
F1 ボタン
F2 ボタン
F3 ボタン
F4 ボタン
F5 ボタン
F6 ボタン
F7 ボタン
オーディオ設定
SDI オーディオ設定

リモート

パラレルリモート
シリアルリモート

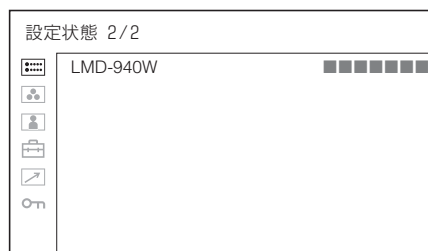
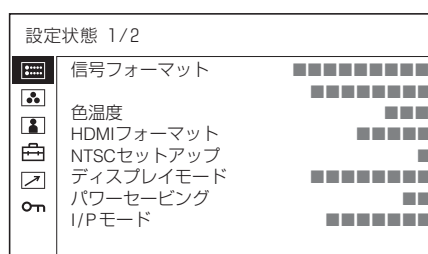
キーロック

キーロック

調整と設定

設定状態メニュー

本機の現在の設定状況を表示します。表示される項目は以下のとおりです。



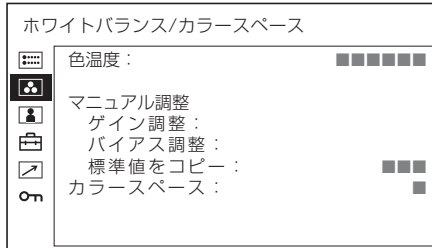
- 信号フォーマット
- 色温度
- HDMI フォーマット
- NTSC セットアップ
- ディ스플레이モード
- パワーセービング
- I/P モード
- 機種名およびシリアルナンバー

☰ ホワイトバランス / カラースペースメニュー

画質のホワイトバランス / カラースペースを調整するメニューです。

ホワイトバランスの調整には測定器が必要です。

推奨品：コニカミノルタ社製カラーアナライザー CA-210



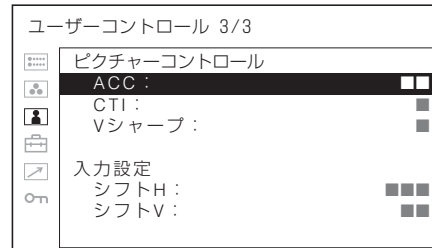
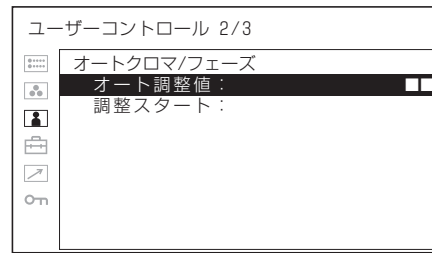
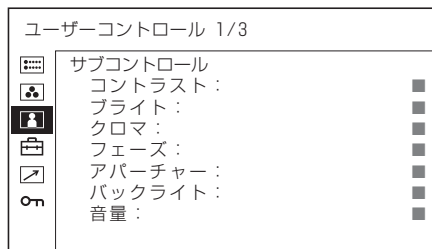
サブメニュー	設定
色温度	色温度を「D65」、「D93」、「ユーザー設定」から設定します。
マニュアル調整	色温度を「ユーザー設定」にしたとき、表示が黒色から白色に変わり、調整できるようになります。 調整値はメモリーされます。 <ul style="list-style-type: none"> ● ゲイン調整：カラーバランス（ゲイン）を調整します。 ● バイアス調整：カラーバランス（バイアス）を調整します。 ● 標準値をコピー：「D65」または「D93」を選択すると、選択された色温度のホワイトバランスデータが、「ユーザー設定」にコピーされます。
カラースペース	色域を「EBU」、「SMPTE-C」、「ITU-709」、「オフ」から設定します。「オフ」に設定すると液晶パネル本来の色を再現します。

👤 ユーザーコントロールメニュー

画質を調整するメニューです。

入力信号によって調整できない項目は黒色で表示されます。

◆ 入力信号と調整・設定項目については、13 ページをご覧ください。

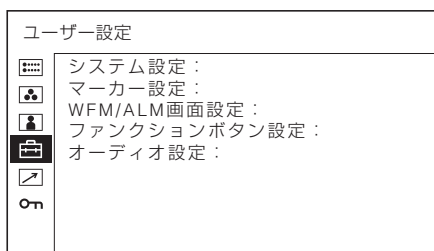


サブメニュー	設定
サブコントロール	コントラスト、ブライト、クロマ、フェーズは、機能を割り付けたファンクションボタンの調整範囲を微調整します。 <ul style="list-style-type: none"> ● コントラスト：コントラストを調整します。 ● ブライト：明るさを調整します。 ● クロマ：色の濃さを調整します。設定値が大きくなると濃くなり、小さくなると薄くなります。 ● フェーズ：色相（色あい）を調整します。設定値が大きくなると緑がかり、小さくなると紫がかります。 ● アパーチャー：シャープネスを調整します。設定値が大きくなるとくっきりし、小さくなると柔らかくなります。カメラフォーカスがオンのとき、アパーチャーは機能しません。 ● バックライト：バックライトを調整します。設定値を変えるとバックライトの明るさが変わります。 ● 音量：音量を調整します。
オートクロマ/フェーズ	色の濃さ（クロマ）と色あい（フェーズ）を調整します。 <ul style="list-style-type: none"> ● オート調整値：自動調整値のオン、オフを設定します。「オフ」に設定するとクロマとフェーズの値が工場出荷値となり、「オン」に設定すると自動調整値になります。 ● 調整スタート：カラーバー信号（フル/SMPTE/EIA）を画面に出して、ENTER ボタンを押すと、自動的にオート調整画面が始まります。調整終了後、MENU ボタンを押すと調整画面が消えます。調整が正常終了した場合、「オート調整値」は自動的に「オン」になります。

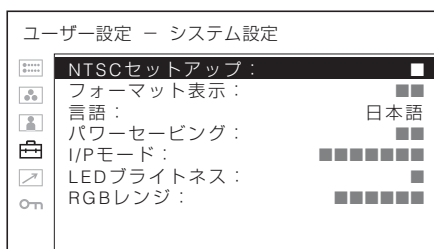
サブメニュー	設定
ピクチャーコントロール	<p>画像を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ACC (オートカラーコントロール) : オートカラーコントロール回路のオン、オフを設定します。より正確なクロマレベルを確認したいとき「オフ」にします。通常は「オン」にしておきます。 • CTI (クロマトランジェントインブループメント) : 色の解像度の低い信号を入力時、くっきりした画像を出すことができます。設定値が大きくなるとくっきりしなくなります。 • V シャープ : 垂直方向にシャープネスを付加してくっきりした画像を出すことができます。設定値が大きくなるとくっきりしなくなります。
入力設定	<ul style="list-style-type: none"> • シフトH : 画像の位置を調整します。設定値が大きくなると画面が右に、小さくなると画面が左に移動します。 • シフトV : 画像の位置を調整します。設定値が大きくなると画面が上に、小さくなると画面が下に移動します。

🗑️ ユーザー設定メニュー

システム設定、マーカー設定、WFM/ALM 画面設定、ファンクションボタン設定、オーディオ設定を行います。



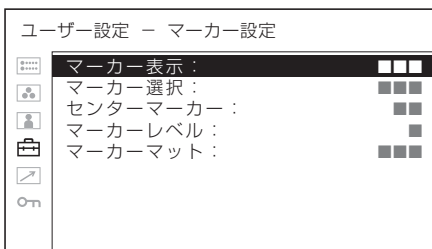
システム設定



サブメニュー	設定
NTSC セットアップ	NTSC 信号のセットアップのレベルを選択します。日本は0で、アメリカでは7.5で運用されています。このため輸入ソフトには7.5のものがあります。
フォーマット表示	<p>フォーマット表示とスキャンモードが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • オン : 常に表示されます。 • オフ : 表示されません。 • オート : 信号入力開始後約 10 秒間だけ表示されます。
言語	<p>メニュー表示やメッセージの表示言語を以下の7言語から選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ENGLISH : 英語 • FRANÇAIS : フランス語 • DEUTSCH : ドイツ語 • ESPAÑOL : スペイン語 • ITALIANO : イタリア語 • 日本語 : 日本語 • 中文 : 中国語
パワーセービング	<p>節電モードのオン、オフを設定します。「オン」に設定すると、本体に信号が入力されない状態が約1分以上続くと節電モードになります。</p>
I/P モード (映像遅延最小)	<p>インターレース信号を入力したとき、機器内部の画像処理による遅延を最小にしたいとき設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • インタフィールド : 画質優先のモードです。フィールド間での映像の動きを考慮し、補間を行います。処理時間は「フィールドマージ」または「ラインダブラー」に設定したときより長くなります。工場出荷時の設定です。 • フィールドマージ : 処理時間が短くなります。動きを考慮せず、奇数フィールドと偶数フィールドのラインをそのまま交互に組み合わせます。静止画を確認する場合に適しています。 • ラインダブラー : 処理時間が短くなります。フィールドに関係なく、データの到着順にラインを2回ずつ引く補間を行います。ラインフリッカーが見えるので、テロップ制作などのラインフリッカーチェック用途にもご使用いただけます。
LED ブライツネス	<p>ボタンのLEDの明るさを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 0 : LED が明るくなります。 • 1 : LED が暗くなります。

サブメニュー	設定
RGB レンジ	HDMI 信号の RGB フォーマットのときの黒レベルと白レベルの値を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> • FULL : 0 (黒レベル) ~ 255 (白レベル) • LIMITED : 16 (黒レベル) ~ 235 (白レベル)

マーカー設定



サブメニュー	設定
マーカー表示	マーカーを表示するとき「オン」に設定します。表示しないときは「オフ」に設定します。

ご注意

スキャン設定で「ネイティブ」を選択している場合、マーカーを表示できません。マーカーを表示したい場合は「ネイティブ」以外を選択してください。

マーカー選択	フィルムのフレーム枠を画面に表示させるとき、フィルムに合わせてアスペクト比を選択できます。
--------	---

アスペクト機能を割り当てたボタンで 16:9 が選ばれているとき

4:3、15:9、14:9、13:9、1.85:1、2.35:1、1.85:1 & 4:3、オフから選択します。

アスペクト機能を割り当てたボタンで 4:3 が選ばれているとき

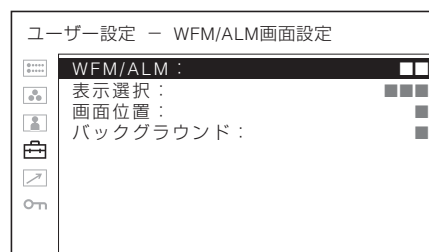
16:9 またはオフを選択します。

センターマーカー	画像のセンターを表すマーカーを表示するとき「オン」に設定します。表示しないときは「オフ」に設定します。
----------	---

マーカーレベル	「マーカー選択」と「センターマーカー」表示の輝度を設定します。1 から 3 に設定することができます。設定値が小さくなると暗くなります。
---------	--

マーカーマット	マーカー表示の外側の部分の画像にマットをかけるかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> • オフ : マットの設定をしません。 • ハーフ : 画像が暗くなるマットをかけます。 • ブラック : 黒いマットをかけます。
---------	---

WFM/ALM (ウェーブフォームモニター／オーディオレベルメーター) 画面設定



サブメニュー	設定
WFM/ALM	WFM/ALM 画面表示をするとき「オン」に設定します。表示しないときは「オフ」に設定します。

ご注意

WFM/ALM 画面表示をすると、マーカーの機能は使用できません。

表示選択

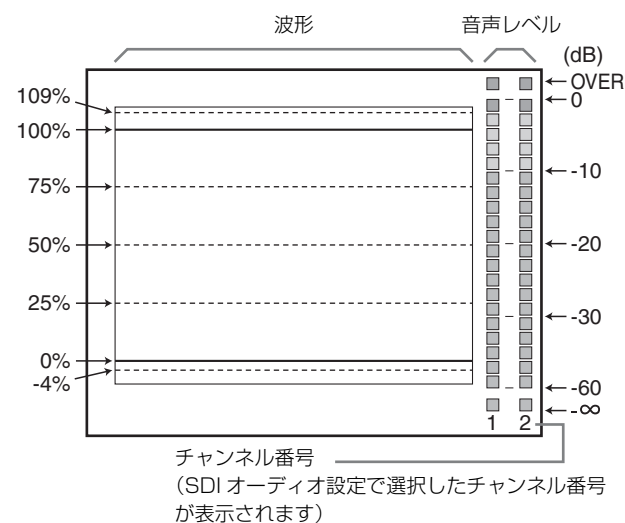
- **WFM** : 波形モニターを表示します。
- **ALM** : オーディオレベルメーターを表示します。

WFM を選択すると、波形と音声レベルが表示されます。ALM を選択すると、音声レベルが 8 チャンネル分表示されます。

WFM と ALM の音声レベルは、SDI 入力時に SDI オーディオ設定でチャンネルを選択したときに表示されます。

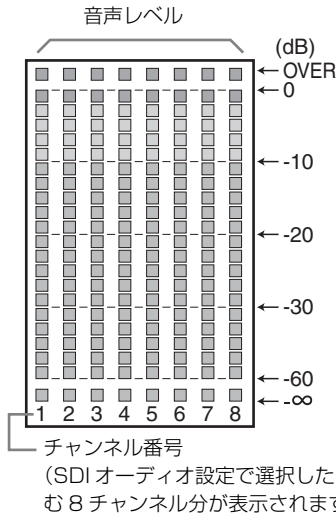
波形 (WFM 選択時のみ) と音声レベルは下図の内容を示しています (実際には、波形図のパーセンテージ、音声レベルのスケールの単位や数値は画面に表示されません)。

WFM を選択したとき



サブメニュー 設定

ALM を選択したとき



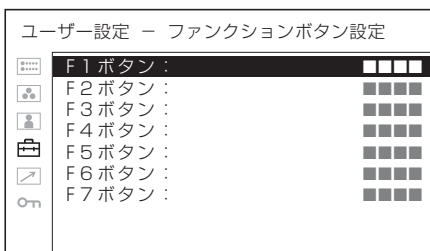
画面位置 WFM/ALM 画面の表示位置を設定します。1 から 4 の中から選択できます。

- 1 : 左下
- 2 : 右下
- 3 : 右上
- 4 : 左上

バックグラウンド WFM/ALM 画面表示の背景を、ブラックとハーフ（透過）から選択できます。

- **ブラック**：背景が黒色になります。表示していた画像は背景の後ろに隠れます。
- **ハーフ**：背景が透けます。表示していた画像は WFM/ALM 画面の後ろに透けて表示されます。

ファンクションボタン設定



サブメニュー 設定

F1 ボタンから F7 ボタン 前面パネルの F1 ボタンから F7 ボタンに機能を割り当て、機能をオン/オフすることができます。

スキャン、アスペクト、ブルーオンリー、MONO、マーカー、I/P モード、WFM/ALM などを割り当てることができます。

工場出荷時の設定

- F1 ボタン：ブライツネス
- F2 ボタン：コントラスト
- F3 ボタン：クロマ
- F4 ボタン：スキャン
- F5 ボタン：H/V デイレイ
- F6 ボタン：音量
- F7 ボタン：I/P モード

ファンクションボタンに割り当てられる機能について

スキャン

画像のスキャンサイズを変えたいときボタンを押します。4:3 画面のときは押すたびにノーマルスキャン→オーバースキャン→ネイティブに切り替わります。16:9 画面のときは押すたびにノーマルスキャン→オーバースキャン→フルスクリーン→ネイティブに切り替わります（26 ページ「スキャンモードイメージ」参照）。

アスペクト

画面のアスペクト（縦横比）を変えたいときボタンを押して 4:3 または 16:9 を選びます。

ご注意

本機は 15:9 パネルのため、16:9 表示をすると上下に黒い帯が出ますが故障ではありません。（「スキャンモードイメージ」（26 ページ）をご覧ください。）

ブルーオンリー

赤と緑の信号をカットし、青信号のみを白黒画像として表示したいときボタンを押します。色の濃さ（クロマ）や色相（フェーズ）の調整、信号のノイズの監視が容易に行えます。

MONO（白黒）

画面を白黒にしたいときボタンを押します。もう一度押すとカラーに戻ります。

マーカー

マーカーを表示したいときボタンを押します。アスペクトマーカーの設定はマーカー設定メニューで行います（24 ページ）。

H/V (水平/垂直) デイレイ

水平、垂直同期信号をモニターしたいときボタンを押します。

WFM/ALM

WFM/ALM 画面表示をしたいときボタンを押します。
WFM/ALM 画面の設定は WFM/ALM 画面設定メニューで行います (24 ページ)。

ブライトネス

ボタンを押すと調整画面が表示され、明るさを調整できます。もう一度押すと調整画面は消えますが、消えた状態でも調整できます。メニュー選択つまみを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。

コントラスト

ボタンを押すと調整画面が表示され、コントラストを調整できます。もう一度押すと調整画面は消えますが、消えた状態でも調整できます。メニュー選択つまみを右に回すとコントラストが強くなり、左に回すと弱くなります。

クロマ

ボタンを押すと調整画面が表示され、色の濃さを調整できます。もう一度押すと調整画面は消えますが、消えた状態でも調整できます。メニュー選択つまみを右に回すと色が濃くなり、左に回すと薄くなります。

音量

ボタンを押すと調整画面が表示され、音量を調整できます。もう一度押すと調整画面は消えますが、消えた状態でも調整できます。メニュー選択つまみを右に回すと音が大きくなり、左に回すと小さくなります。

I/P モード

インターレース信号を入力時、機器内部の画像処理による遅延を最小にしたいときボタンを押します。押すたびにインタフィールド→フィールドマージ→ラインダブルに切り替わります (23 ページ「I/P モード」参照)。

フェーズ

ボタンを押すと調整画面が表示され、色相を調整できます。もう一度押すと調整画面は消えますが、消えた状態でも調整できます。メニュー選択つまみを右に回すと緑がかり、左に回すと紫がかります。

アパーチャー

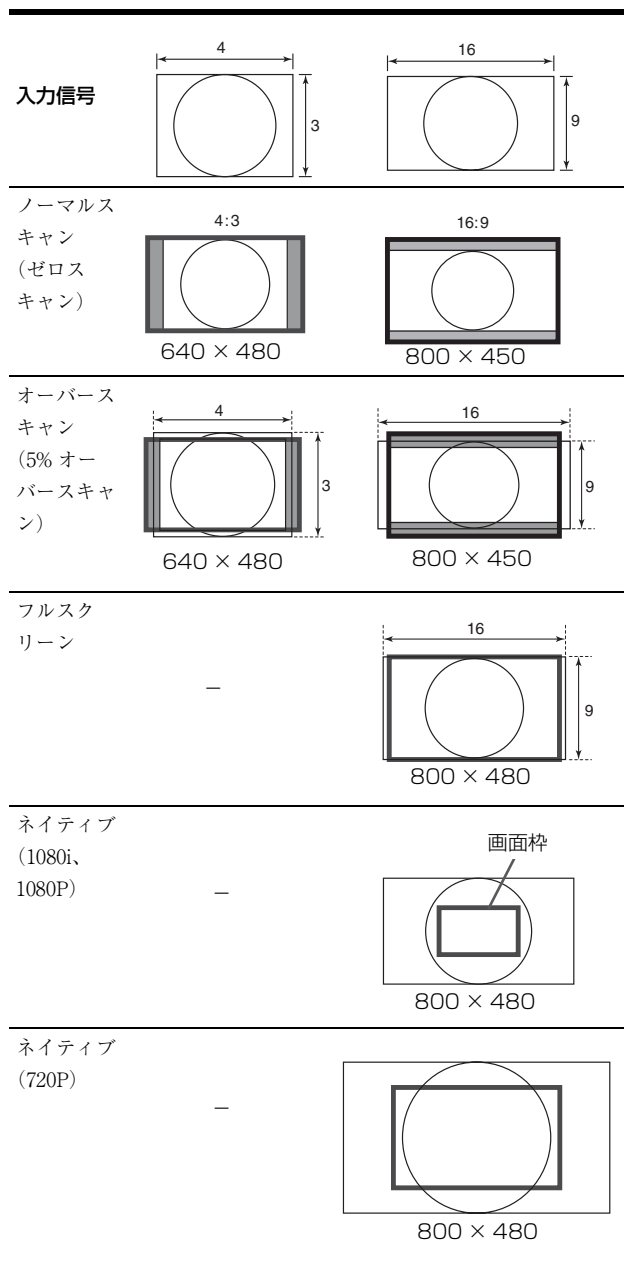
ボタンを押すと調整画面が表示され、シャープネスを調整できます。もう一度押すと調整画面は消えますが、消

えた状態でも調整できます。メニュー選択つまみを右に回すとくっきりとし、左に回すとやわらかくなります。

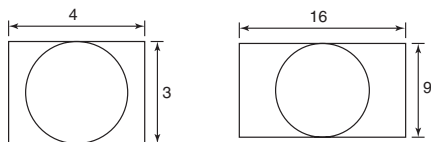
カメラフォーカス

カメラのフォーカスを確認したいときボタンを押します。輪郭が強調された画像が表示されます。

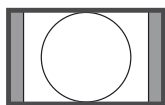
スキャンモードイメージ



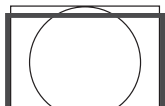
入力信号



ネイティブ
(480i、
575i、
480P、
576P)



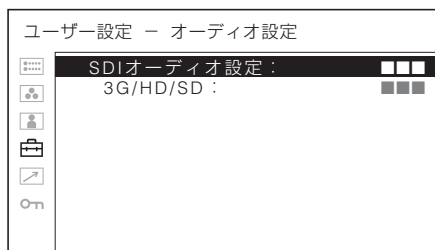
645 × 480
(480i、480P)



768 × 480
(575i、576P)

画像をアスペクト比 4:3 で表示させるために、水平方向にスケール処理しています。

オーディオ設定



サブメニュー

設定

SDI オーディオ設定

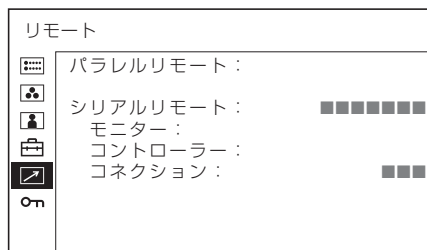
SDI 入力時に音声チャンネルを設定します。

- **3G/HD/SD** : CH1 から CH16 までのチャンネルと、奇数チャンネル+偶数チャンネル (CH1+CH2、CH3+CH4...CH15+CH16)、オフから選択できます。

WFM/ALM 画面表示をしているとき、設定したチャンネルの L/R の音声レベルを画面に表示することができます。

(「WFM/ALM (ウェーブフォームモニター/オーディオレベルメーター) 画面設定」(24 ページ) をご覧ください。)

リモートメニュー



サブメニュー

設定

パラレルリモート

PARALLEL REMOTE 端子で機能を変更したいピンを選択します。

1～4、6～8 ピンに各機能を割り付けられます。割り付け可能な機能は以下のとおりです。

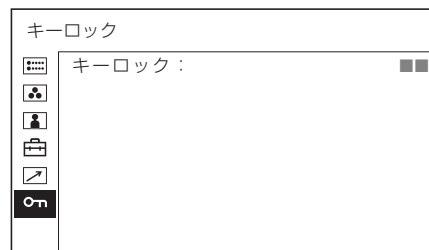
- --- (「-」は機能の割付なし)
- コンポジット
- SDI
- HDMI
- オーバースキャン
- フルスクリーン
- ノーマル
- ネイティブ
- 4:3
- 16:9
- タリ赤
- タリ緑
- ブルーオンリー
- MONO
- H/V ディレイ
- 16:9 マーカー
- 15:9 マーカー
- 14:9 マーカー
- 13:9 マーカー
- 1.85:1 マーカー
- 2.35:1 マーカー
- 1.85:1 & 4:3 マーカー
- 4:3 マーカー
- センターマーカー
- マーカーマット ハーフ
- マーカーマット ブラック
- WFM/ALM

ご注意

- パラレルリモートを使用する場合は、配線が必要です。詳しくは 31 ページをご覧ください。
- アスペクトマーカーやセンターマーカーをコントロールするには、マーカー設定のマーカー表示 (24 ページ) をオンに設定してください。

サブメニュー	設定
シリアルリモート	<p>使用するモードを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • オフ：シリアルリモートは機能しません。 • イーサネット：イーサネットのコマンドでモニターをコントロールします。 • BKM-15R：BKM-15R の設定をします。
モニター	<p>モニターの設定を行います。</p> <p>モニター ID：モニターの ID を設定します。</p> <p>グループ ID：モニターのグループ ID を設定します。</p> <p>IP アドレス：IP アドレスを設定します。</p> <p>サブネットマスク：サブネットマスクを設定します。(255.255.255.000)</p> <p>DEFAULT GATEWAY：デフォルトゲートウェイを設定するかどうか(オン、オフ)を設定します。</p> <p>アドレス：デフォルトゲートウェイを設定します。</p> <p>取消：変更、確定された設定を変更前に戻します。</p> <p>確認：変更、確定された設定を保存、反映します。</p>
コントローラー	<p>リモートコントローラーのアドレスを設定します。</p> <p>IP アドレス：IP アドレスを設定します。</p> <p>サブネットマスク：サブネットマスクを設定します。(255.255.255.000)</p> <p>DEFAULT GATEWAY：デフォルトゲートウェイを設定するかどうか(オン、オフ)を設定します。</p> <p>アドレス：デフォルトゲートウェイを設定します。</p> <p>取消：変更、確定された設定を変更前に戻します。</p> <p>確認：変更、確定された設定を保存、反映します。</p>
コネクション	<p>本体とコントローラーの接続を設定します。</p> <p>PEER TO PEER：1 対 1 で接続します。</p> <p>LAN：ネットワーク経由で接続します。</p>

キーロックメニュー



各種設定項目の変更が効かないように、キーロックをかけることができます。

オフまたはオンを選択します。

「オン」に設定した場合、ほかのメニューの設定項目はすべて黒色表示となり、変更できなくなります。

故障かな？と思ったら

お買い上げ店などにご相談いただく前に、次の事項をご確認ください。

- **操作ボタンを押しても操作できない** → キーロックが働いています。キーロックメニューでキーロックの設定をオフに切り換えてください。
または機能しない項目が割り当てられています。RETURN（リターン）ボタンを押して割り当てられている機能を確認してください。
- **画面の上下に黒い帯が出る** → 信号のアスペクト比とパネルのアスペクト比が異なるときは、上下に黒い帯が出ますが、故障ではありません。
- **調整や設定ができない** → 入力信号や設定状況によっては調整や設定ができないことがあります。入力信号と調整項目（13 ページ）を確認してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付保証書の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理をさせていただきます。

主な仕様

画像系

LCD パネル	a-Si TFT アクティブマトリクス
有効画素率	99.99%
画面サイズ	9 型
視野角 (上/下/左/右、コントラスト >10:1)	85° /85° /85° /85° (typical)
スキャン	ノーマル 0%
	オーバースキャン 5%
有効表示画面	195 × 117、227 mm (幅×高さ、対角)
解像度	水平 800 ドット
	垂直 480 ライン
アスペクト比	15:9

入出力系

入力

コンポジット入力 (NTSC/PAL)	BNC 型 (1)
	1 V _{p-p} ± 3 dB 負同期
SDI 入力	BNC 型 (1)
HDMI 入力	HDMI (1)
音声入力端子	ステレオミニジャック (1)
	- 5 dBu 47 kΩ 以上
リモート入力	
パラレルリモート	
モジュラーコネクタ 8 ピン (1)	
シリアルリモート	
RJ-45 モジュラーコネクタ	
(ETHERNET) (1)	
DC IN 端子	DC 12 V (出力インピーダンス 0.05 Ω 以下)

出力

SDI (3G/HD/SD) 出力端子	BNC 型 (1)
	出力信号振幅: 800 mV _{p-p} ± 10%
	出力インピーダンス: 75 Ω 不平衡
コンポジット出力端子	BNC 型 (1)
	ループスルー、75 Ω 自動終端機能付き
音声モニター出力端子	ステレオミニジャック (1)
内蔵スピーカー出力	0.5 W モノラル出力
ヘッドホン出力端子	

ステレオミニジャック (1)

その他

電源	AC 100 V、50/60 Hz、0.5 A
	DC 12 V、1.9 A
消費電力	最大約 27 W
最大外形寸法 (幅/高さ/奥行き)	約 222.4 × 183.5 × 161.8 mm
質量	約 2.0 kg
	約 2.6 kg (AC アダプター装着時)
動作条件	
温度	0 °C ~ 40 °C
推奨使用温度	20 °C ~ 30 °C
湿度	30% ~ 85% 以下 (結露のないこと)
気圧	700 hPa ~ 1060 hPa
保存・輸送条件	
温度	- 20 °C ~ + 60 °C
湿度	0% ~ 90%
気圧	700 hPa ~ 1060 hPa
付属品	AC 電源コード (1)
	AC アダプター (1)
	AC プラグホルダー (1)
	取扱説明書 (1)
	CD-ROM (1)
	CD-ROM マニュアルの使いかた (1)
	保証書 (1)
別売アクセサリ	
	マウンティングブラケット
	MB-531
	マウンティングパネル
	MB-532
	モニター ENG キット
	VF-510
	リチャージブルバッテリーパック
	BP-GL95、BP-GL65、BP-L80S、BP-L60S

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

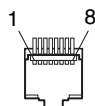
VCCI-A

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。
故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

ピン配列

PARALLEL REMOTE 端子

モジュラーコネクター
(8ピン)



ピン番号	機能
1	入力信号 SDI を指定

ピン番号	機能
2	入力信号 HDMI を指定
3	入力信号コンポジットを指定
4	タリールランプ緑の ON/OFF
5	GND
6	タリールランプ赤の ON/OFF
7	オーバースキャンの選択
8	ノーマルスキャンの選択

機能割り付けは、リモートメニューで変更できます (27 ページ)。

リモートコントロールを使用するための配線

リモートコントロールで使用したい機能をアース (5 ピン) に接続します。

対応信号フォーマット

本機は下記信号方式に対応しています。

システム	総走査線数	有効走査線	フレームレート ^{*3}	走査方式	アスペクト比	信号規格		
						アナログ	SDI (3G/HD/SD)	HDMI
575/50I(PAL)	625	575	25	2:1 インターレース	16:9/4:3	PAL:ITU-R BT.470	SMPTE-259M	CEA-861
480/60I(NTSC) ^{*3}	525	483	30	2:1 インターレース	16:9/4:3	NTSC:SMPTE-170M	SMPTE-259M	CEA-861
576/50P	625	576	50	プログレッシブ	16:9/4:3	—	—	CEA-861
480/60P ^{*3}	525	483	60	プログレッシブ	16:9/4:3	—	—	CEA-861
640 × 480/60P ^{*3}	525	480	60	プログレッシブ	4:3	—	—	CEA-861
1080/24PsF ^{*1*3}	1125	1080	24	プログレッシブ (sF)	16:9	—	SMPTE RP211	—
1080/25PsF ^{*2}	1125	1080	25	プログレッシブ (sF)	16:9	—	SMPTE RP211	—
1080/24P ^{*3}	1125	1080	24	プログレッシブ	16:9	—	SMPTE-274M	CEA-861
1080/25P	1125	1080	25	プログレッシブ	16:9	—	SMPTE-274M	CEA-861
1080/30P ^{*3}	1125	1080	30	プログレッシブ	16:9	—	SMPTE-274M	CEA-861
1080/50I	1125	1080	25	2:1 インターレース	16:9	—	SMPTE-274M	CEA-861
1080/60I ^{*3}	1125	1080	30	2:1 インターレース	16:9	—	SMPTE-274M	CEA-861
720/50P	750	720	50	プログレッシブ	16:9	—	SMPTE-296M	CEA-861
720/60P ^{*3}	750	720	60	プログレッシブ	16:9	—	SMPTE-296M	CEA-861
1080/50P ^{*4}	1125	1080	50	プログレッシブ	16:9	—	SMPTE-274M	CEA-861
1080/60P ^{*3*4}	1125	1080	60	プログレッシブ	16:9	—	SMPTE-274M	CEA-861

*1 画面上のフォーマットは 1080/48I と表示されます。

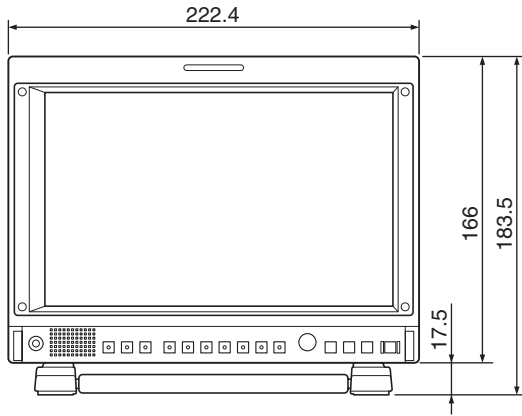
*2 画面上のフォーマットは 1080/50I と表示されます。

*3 フレームレート 1/1001 にも対応しています。

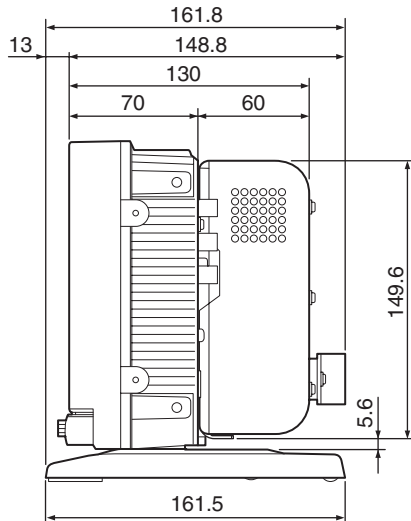
*4 3G-SDI の 4:2:2 YCbCr 10 ビットに対応しています。

寸法図

前面

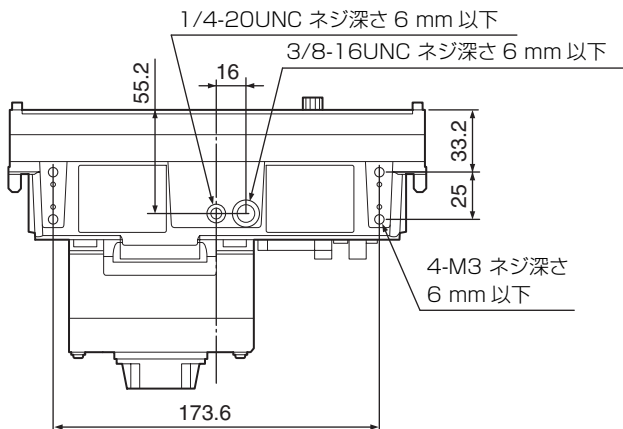


側面

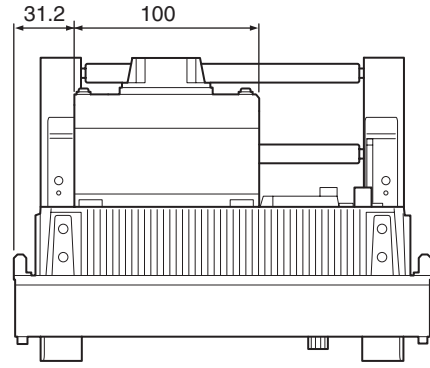


底面

(スタンド取りはずし時)

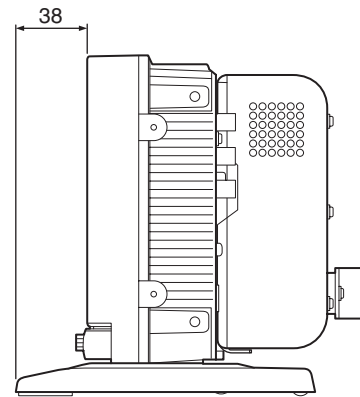


上面



側面

(スタンド取り付けネジ位置 B、C 使用時)



単位：mm

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

Owner's Record

The model and serial numbers are located at the rear. Record these numbers in the spaces provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. _____

Serial No. _____

Important Safety Instructions

- Read these instructions.
- Keep these instructions.
- Heed all warnings.
- Follow all instructions.
- Do not use this apparatus near water.
- Clean only with dry cloth.
- Do not block any ventilation openings. Install in accordance with the manufacturer's instructions.
- Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.
- Do not defeat the safety purpose of the polarized or grounding-type plug. A polarized plug has two blades with one wider than the other. A grounding-type plug has two blades and a third grounding prong. The wide blade or the third prong are provided for your safety. If the provided plug does not fit into your outlet, consult an electrician for replacement of the obsolete outlet.
- Protect the power cord from being walked on or pinched particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.
- Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.
- Use only with the cart, stand, tripod, bracket, or table specified by the manufacturer, or sold with the apparatus. When a cart is used, use caution when moving the cart/apparatus combination to avoid injury from tip-over.
- Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.
- Refer all servicing to qualified service personnel. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power-supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.

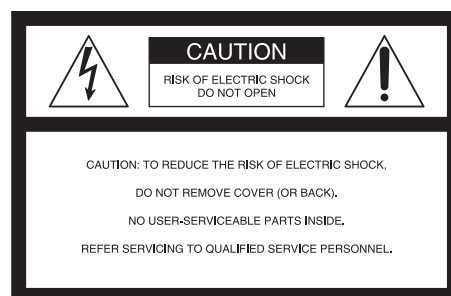


WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture. To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING
THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

WARNING
When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.



This symbol is intended to alert the user to the presence of uninsulated “dangerous voltage” within the product’s enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.



This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

Attention-when the product is installed in Rack:

1. Prevention against overloading of branch circuit

When this product is installed in a rack and is supplied power from an outlet on the rack, please make sure that the rack does not overload the supply circuit.

2. Providing protective earth

When this product is installed in a rack and is supplied power from an outlet on the rack, please confirm that the outlet is provided with a suitable protective earth connection.

3. Internal air ambient temperature of the rack

When this product is installed in a rack, please make sure that the internal air ambient temperature of the rack is within the specified limit of this product.

4. Prevention against achieving hazardous condition due to uneven mechanical loading

When this product is installed in a rack, please make sure that the rack does not achieve hazardous condition due to uneven mechanical loading.

5. Install the equipment while taking the operating temperature of the equipment into consideration

For the operating temperature of the equipment, refer to the specifications of the Operation Manual.

6. When performing the installation, keep the following space away from walls in order to obtain proper exhaust and radiation of heat.

Upper : 4.4 cm (1 3/4 inches) or more
Lower (when not using the stand) : 1.7 cm (11/16 inches) or more
Rear : 10.0 cm (4 inches) or more

CAUTION

The apparatus shall not be exposed to dripping or splashing. No objects filled with liquids, such as vases, shall be placed on the apparatus.

WARNING

Excessive sound pressure from earphones and headphones can cause hearing loss. In order to use this product safely, avoid prolonged listening at excessive sound pressure levels.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

Apparatet må tilkoples jordet stikkontakt

Suomessa asuville asiakkaille

Laite on liitettävä suojamaadoituskoskettimilla varustettuun pistorasiaan

För kunderna i Sverige

Apparaten skall anslutas till jordat uttag

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not

installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

WARNING:

Using this unit at a voltage other than 120 V may require the use of a different line cord or attachment plug, or both. To reduce the risk of fire or electric shock, refer servicing to qualified service personnel.

For the customers in Canada

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

For the customers in Europe

This product with the CE marking complies with both the EMC Directive and the Low Voltage Directive issued by the Commission of the European Community. Compliance with these directives implies conformity to the following European standards:

- EN60065 : Product Safety
- EN55103-1 : Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2 : Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments:

E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

For the customers in Europe

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan. The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

For the customers in the USA

Lamp in this product contains mercury. Disposal of these materials may be regulated due to environmental considerations. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronic Industries Alliance (www.eiae.org).

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT

CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION

Eviter d'exposer l'appareil à un égouttement ou à des éclaboussures. Ne placer aucun objet rempli de liquide, comme un vase, sur l'appareil.

AVERTISSEMENT

Une pression acoustique excessive en provenance des écouteurs ou du casque peut provoquer une baisse de l'acuité auditive.
Pour utiliser ce produit en toute sécurité, évitez l'écoute prolongée à des pressions sonores excessives.

Pour les clients au Canada

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients en Europe

Ce produit portant la marque CE est conforme à la fois à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) et à la Directive sur les basses tensions émises par la Commission de la Communauté Européenne. La conformité à ces directives implique la conformité aux normes européennes suivantes :

- EN60065 : Sécurité des produits
- EN55103-1 : Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2 : Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Pour les clients en Europe

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.

Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG

DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT

Das Gerät ist nicht tropf- und spritzwassergeschützt. Es dürfen keine mit Flüssigkeiten gefüllten Gegenstände, z. B. Vasen, darauf abgestellt werden.

WARNUNG

Zu hoher Schalldruck von Ohrhörern und Kopfhörern kann Gehörschäden verursachen.
Um dieses Produkt sicher zu verwenden, vermeiden Sie längeres Hören bei sehr hohen Schalldruckpegeln.

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie sowie die Niederspannungsrichtlinie der EG-Kommission.
Angewandte Normen:

- EN60065 : Sicherheitsbestimmungen

- EN55103-1 : Elektromagnetische Verträglichkeit (Störaussendung)
- EN55103-2 : Elektromagnetische Verträglichkeit (Störfestigkeit)

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen:
E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

Für Kunden in Europa

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.

Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland.

Bei jeglichen Angelegenheiten in Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

Table of Contents

Precaution	39
On Safety	39
On Installation	39
Handling the LCD Screen	39
About the Fluorescent Tube	39
On Cleaning	39
On Repacking	40
On Mounting on a Rack	40
On Fan Error	40
On AC Adaptor Terminal	40
Features	40
Location and Function of Parts and Controls	
.....	42
Front Panel	42
Input Signals and Adjustable/Setting Items	44
Rear/Bottom Panel	45
Installing to the Rack (Using MB-531)	47
Power Supply	47
Attaching the AC Adaptor	47
Connecting the AC Power Cord	48
Selecting the Default Settings	48
Selecting the Menu Language	50
Using the Menu	51
Adjustment Using the Menus	52
Items	52
Adjusting and Changing the Settings	53
STATUS menu.....	53
COLOR TEMP/SPACE menu.....	53
USER CONTROL menu.....	53
USER CONFIG menu.....	55
REMOTE menu	59
KEY INHIBIT menu.....	60
Troubleshooting	61
Specifications	61
Dimensions	64

Precaution

On Safety

- Operate the unit only with a power source as specified in the “Specifications” section.
- A nameplate indicating operating voltage, etc., is located on the bottom.
- Should any solid object or liquid fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it any further.
- Do not drop or place heavy objects on the power cord. If the power cord is damaged, turn off the power immediately. It is dangerous to use the unit with a damaged power cord.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days or more.
- Disconnect the power cord from the AC outlet by grasping the plug, not by pulling the cord.
- The socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.
- Do not carry the monitor by holding the stand.
- Do not carry the monitor by holding the AC adaptor.

On Installation

- Allow adequate air circulation to prevent internal heat build-up.
Do not place the unit on surfaces (rugs, blankets, etc.) or near materials (curtains, draperies) that may block the ventilation holes.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust, mechanical vibration or shock.

Handling the LCD Screen

- The LCD panel fitted to this unit is manufactured with high precision technology, giving a functioning pixel ratio of at least 99.99%. Thus a very small proportion of pixels may be “stuck”, either always off (black), always on (red, green, or blue), or flashing. In addition, over a long period of use, because of the physical characteristics of the liquid crystal display, such “stuck” pixels may appear spontaneously. These problems are not a malfunction.
- Do not leave the LCD screen facing the sun as it can damage the LCD screen. Take care when you place the unit by a window.

- Do not push or scratch the LCD monitor’s screen. Do not place a heavy object on the LCD monitor’s screen. This may cause the screen to lose uniformity.
- If the unit is used in a cold place, horizontal lines or a residual image may appear on the screen. This is not a malfunction. When the monitor becomes warm, the screen returns to normal.
- If a fixed picture such as a frame of a divided picture or time code, or a still picture is displayed for a long time, an image may remain on the screen and be superimposed as a ghosting image.
- The screen and the cabinet become warm during operation. This is not a malfunction.

About the Fluorescent Tube

A specially designed fluorescent tube is installed as the lighting apparatus for this unit. If the LCD screen becomes dark, unstable or does not turn on, consult your Sony dealer.

On Cleaning

Before cleaning

Be sure to disconnect the AC power cord from the AC outlet.

On cleaning the monitor screen

The monitor screen surface is especially treated to reduce reflection of light.

As incorrect maintenance may impair the performance of the monitor, take care with respect to the following:

- Wipe the screen gently with a soft cloth such as a cleaning cloth or glass cleaning cloth.
- Stubborn stains may be removed with a soft cloth such as a cleaning cloth or glass cleaning cloth lightly dampened with water.
- Never use solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or chemical cleaning cloth, as they will damage the screen surface.

On cleaning the cabinet

- Clean the cabinet gently with a soft dry cloth. Stubborn stains may be removed with a cloth lightly dampened with mild detergent solution, followed by wiping with a soft dry cloth.
- Use of alcohol, benzene, thinner or insecticide may damage the finish of the cabinet or remove the indications on the cabinet. Do not use these chemicals.
- If you rub on the cabinet with a stained cloth, the cabinet may be scratched.
- If the cabinet is in contact with a rubber or vinyl resin product for a long period of time, the finish of the cabinet may deteriorate or the coating may come off.

On Repacking


Do not throw away the carton and packing materials. They make an ideal container which to transport the unit.

On Mounting on a Rack

Leave 1U space empty above and below the monitor to ensure adequate air circulation or install a fan to maintain the monitor's performance.

If you have any questions about this unit, contact your authorized Sony dealer.

On Fan Error

The fan for cooling the unit is built in. When the fan stops and the  (standby) switch indicator on the front panel flashes in green and amber for fan error indication, turn off the power and contact an authorized Sony dealer.

On AC Adaptor Terminal

The AC adaptor terminal of this unit (the connector for AC adaptors) is a consumable part.

The unit may not operate properly if the pins of the AC adaptor terminal are bent or deformed by shock or vibrations, or if they become corroded due to prolonged outdoor use.

Periodic inspections are recommended to keep the unit working properly and to prolong its usable lifetime. Contact your dealer or a Sony service representative for more information about inspections.

Features

The LMD-940W (9 type) is a multiple format LCD monitor for broadcast or business use featuring a precise image and high performance. It supports both digital or analog main broadcast signal and HDMI ¹⁾ input. It is also equipped with functions to adjust for various objects or use.

¹⁾ HDMI, the HDMI logo and High-Definition Multimedia Interface are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC.

High brightness LCD panel

Because of precise image, wide viewing angle technology and high speed response, real color image can be reproduced. Use the light intercepting hood, connector protector and carrying handle (optional Sony VF-510 Monitor ENG Kit) for outdoor use.

Multi-format

The monitor supports video, HDMI, SDI (3G/HD/SD) signals and NTSC/PAL color systems.

For more information, see "Available signal formats" on page 63.

External remote function

The input signal is selected or various items are adjusted by use of the serial (Ethernet) remote function. Up to 32 monitors and control units (max. 4) can be connected by the Ethernet (10BASE-T/100BASE-TX) connection and controlled remotely on the network. You can control individual monitors or monitor groups simply by entering the monitor ID or group ID number. You can also execute the same operation on all connected monitors, or put all connected monitors into the same setup and adjustment state.

For more information, see SERIAL REMOTE of REMOTE menu on page 59.

Refer to the Operation Manual of the BKM-15R Monitor Control Unit.

Rack mount monitors

Using the optional MB-531 Mounting Bracket, up to two monitors may be mounted on the EIA-standard 19-inch rack. A height of 4U space-saving design allows more equipment to be installed in tight space, such as an outdoor broadcasting van.

Monitor stand

You can set the monitor display in 15° by using the stand.

Protection plate

You can attach and detach the LCD screen's protection plate easily with the four screws.

Strong, slim and lightweight

The strong, slim, and lightweight design of the aluminum die-cast chassis makes the monitor suitable for use with rack mounts or as a portable monitor. This reduces the weight burden on an outdoor broadcasting van, and allows for a wider working space.

Two power systems

This unit can also be operated by DC 12V or its exclusive AC power adaptor. The AC power adaptor can be mounted on the rear of the monitor for easy use.

Input signal waveform and audio level display

The waveform of the input signal or the audio level (embedded audio only) can be displayed.

For more information, see SUB INPUT SELECT of "WFM/ALM (waveform monitor and audio level meter) DISPLAY SETTING" on page 56.

Camera focus

This function sharpens the edges of the image more than the amount set by the upper limit of the aperture value in the USER CONTROL menu.

This is convenient for focusing with the camera.

Auto chroma/phase function

The chroma and phase of the decoder are automatically adjusted with the auto chroma/phase function.

Blue only mode

In the blue only mode, a monochrome display is obtained with all three of the R/G/B picture elements driven with a blue signal. This mode is convenient for chroma and phase adjustments and monitoring of signal noise.

H/V delay mode

The horizontal and vertical sync signals can be monitored simultaneously.

Select marker/scan display

Various items for broadcast use can be displayed. The center marker, aspect marker or display size (scan), etc are displayed by selecting according to use.

For more information, see "MARKER SETTING" on page 55 and SCAN of "FUNCTION BUTTON SETTING" on page 57.

Scan setting /native display

When video signals are input, you can set the display size to 0% scan (normal), 5% over scan (over) or zoom mode (full screen).

A native display function that maps the pixel of the signal to the panel in one-to-one mode is also equipped.

With this, scaling to correct the screen aspect ratio is done to the horizontal direction of SD signals with non-square pixels (number of horizontal pixels of the signal system is 720 or 1440) or 640 × 480 SD signal of HDMI video.

Select color temperature mode

You can select the color temperature from among two settings (9300 K, 6500 K).

Color space function

You can select one from among three color space settings (SMPTE-C/EBU/ITU-R BT.709).

On-screen menus

You can set the appropriate settings according to the connected system by using the on-screen menus.

Select language display

You can select from seven display languages, English, French, German, Spanish, Italian, Japanese and Chinese.

Key inhibit function

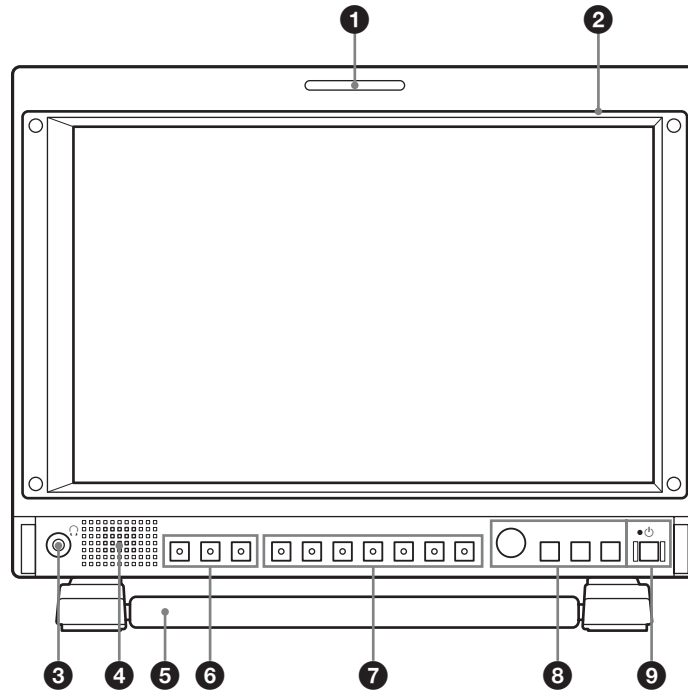
You can inhibit a key function to prevent misoperation.

Monaural speaker

The monitor has a monaural speaker to reproduce sound.

Location and Function of Parts and Controls

Front Panel



1 Tally lamp

You can check the status of the monitor by the color of the tally lamp.

The tally lamp lights in red, green or amber according to the setting of PARALLEL REMOTE in the REMOTE menu.

2 Protection plate

You can detach the protection plate by removing the four screws.

3 (headphones) jack

The audio signal which is selected by the input select button is output in stereo sound.

4 Speaker

The audio signal which is selected by the input select button is output in monaural sound (L + R).

When SDI signals are input, the audio signal of the channel which is selected in AUDIO SETTING of the USER CONFIG menu is output (see page 55).

The audio signals from the speaker are output from the AUDIO OUT connector on the rear (see page 45).

Audio signals will not be output when headphones are connected to the (headphones) jack.

5 Stand

Pull the stand toward you to tilt the monitor screen by 15°. When using the optional VF-510 Monitor ENG Kit, set the stand at positions B and C. (see “Using the stand” on page 43).

6 Input select buttons

Press to monitor the signal input to each connector.

SDI button: to monitor the signal through the SDI IN connector

HDMI button: to monitor the signal through the HDMI connector

COMPOSITE button: to monitor the signal through the COMPOSITE IN connector

7 Function buttons

You can turn the assigned function on or off.

The factory setting is as follows;

F1 button: BRIGHTNESS

F2 button: CONTRAST

F3 button: CHROMA

F4 button: SCAN

F5 button: H/V DELAY

F6 button: VOLUME

F7 button: I/P MODE

You can assign various functions in FUNCTION BUTTON SETTING of the USER CONFIG menu.

Press the button BRIGHTNESS, CONTRAST, CHROMA, or VOLUME function assigned to display the adjustment screen. Press the same button again, and the adjustment screen disappears, but you can adjust the value without the setting value display.

For details of the function assigned to the function button, see page 57.

8 Menu operation buttons

Displays or sets the on-screen menu.

Menu selection control

When the menu is displayed, turn the control to select a menu item or setting value, and then press the control to confirm the setting.

To light up the characters that represent the names of the buttons

When the menu is not displayed, press the menu selection control. Press it again to turn off the lights.

ENTER button

Press to confirm a selected item on the menu. When the menu is not displayed, press the button to display the distinguished signal format.

RETURN button

When the menu is displayed, press the button to reset the value of an item to the previous value (except some items).

When the menu is not displayed, press the button to display the names of the functions selected in FUNCTION BUTTON SETTING of the USER CONFIG menu in the lower left of the screen.

MENU button

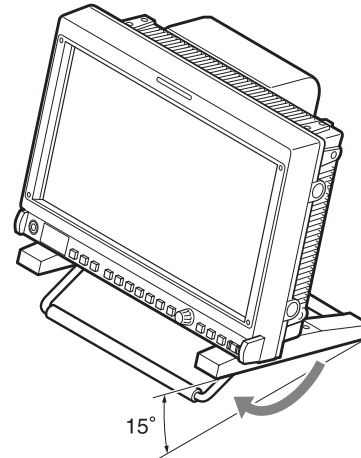
Press to display the on-screen menu. Press again to clear the menu.

9 (standby) switch and indicator

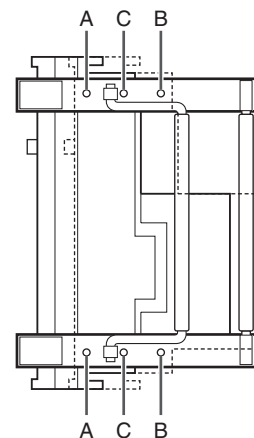
Press to turn on the power when this unit is in standby mode. The indicator lights in green. Press the switch again to set the monitor in standby mode. The indicator goes out. When fan error occurs, the indicator flashes in green and amber alternately. In power saving mode, it lights in amber.

Using the stand

Pull the stand toward you to tilt the monitor screen by 15°.



The mounting position of the stand can be changed. Move the mounting screws on the underside of the stand to positions A and C, or positions B and C.



A and C: Sets the stand towards the back.

B and C: Sets the stand towards the front.

When using the optional VF-510 Monitor ENG Kit, set the stand at positions B and C.

Input Signals and Adjustable/Setting Items

Item	Input signal						
	Video	B & W	SDI			HDMI	
			SD	HD	3G	SD	HD
CONTRAST* ¹	○	○	○	○	○	○	○
BRIGHT* ¹	○	○	○	○	○	○	○
CHROMA* ¹	○	×	○	○	○	○	○
PHASE* ¹	○ (NTSC)	×	×	×	×	×	×
APERTURE	○	○	○	○	○	○	○
COLOR TEMP	○	○	○	○	○	○	○
COLOR SPACE	○	○	○	○	○	○	○
AUTO CHROMA/PHASE	○	×	×	×	×	×	×
ACC	○	×	×	×	×	×	×
CTI	○	×	×	×	×	×	×
V SHARPNESS	○	○	○	×	×	○	×
NTSC SETUP	○ (NTSC)	○ (480/60I)	×	×	×	×	×
SCAN	○	○	○	○	○	○	○
ASPECT	○	○	○	×	×	○	×
MARKER	○	○	○	○	○	○	○
BLUE ONLY	○	×	○	○	○	○	○
MONO	○	×	○	○	○	○	○
H/V DELAY	○	○	○	○	○	×	×
SHIFT	○	○	○	○	○	○	○
POWER SAVING	○	○	○	○	○	○	○
I/P MODE* ²	○	○	○	○	×	○	○
WFM/ALM* ³	○	○	○	○	○	○	○
CAMERA FOCUS	○	○	○	○	○	○	○
RGB RANGE* ⁴	×	×	×	×	×	○	○

○ : Adjustable/can be set

× : Not adjustable/cannot be set

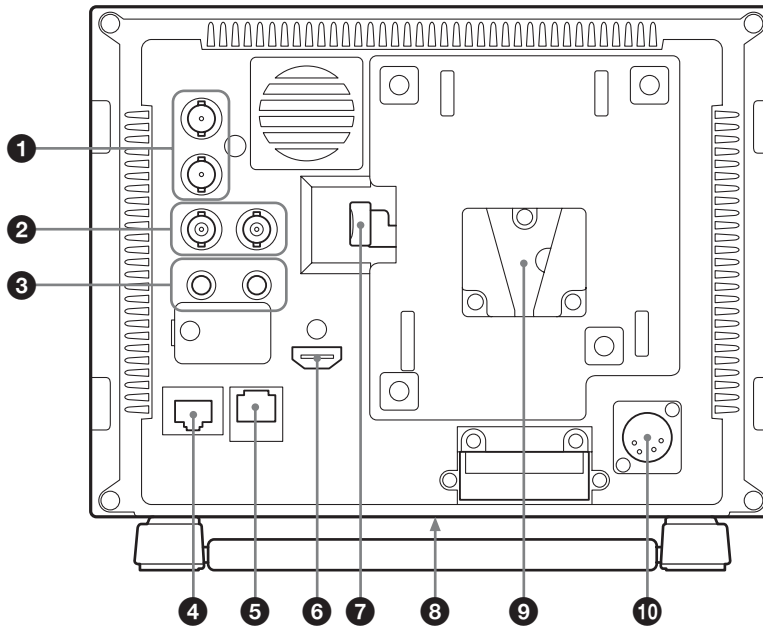
*1 Adjustment of SUB CONTROL is the same.

*2 Only the interlace signal is input.

*3 The audio levels of WFM or ALM are displayed when SDI signal is input. Select the displayed audio level channels in SDI AUDIO SETTING (see "WFM/ALM SELECT" on page 56).

*4 Adjustable when RGB format of HDMI signals are input.

Rear/Bottom Panel



1 SDI (3G/HD/SD) input and output connectors (BNC)

IN connector

Input connector for serial digital component signals.

OUT connector

Output connector for serial digital component signals.

Note

The signal from the OUT connector does not satisfy the ON-LINE signal specifications.

2 COMPOSITE input and output connectors (BNC)

IN connector

Input connector for composite video signals or audio signals.

OUT connector

Loop-through output connector.

Note

When inputting a video signal with the jitters, etc. the picture may be disturbed. We recommend using the TBC (time base corrector).

3 AUDIO input and output connectors (stereo mini jack)

IN connector

Connect to the audio outputs of external equipment such as a VCR.

OUT connector

Outputs the audio signal which is selected by the input select button on the front panel.

When SDI signal is selected, the audio signal of the channel which is selected in AUDIO SETTING of the USER CONFIG menu is output.

4 PARALLEL REMOTE connector (modular connector, 8-pin)

Forms a parallel switch and controls the monitor externally.

For details on the pin assignment and factory setting function assigned to each pin, see page 63.

CAUTION

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port. Follow the instructions for this port.

ATTENTION

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port. Suivez les instructions pour ce port.

VORSICHT

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte. Folgen Sie den Anweisungen für diese Buchse.

⑤ SERIAL REMOTE connector (RJ-45)

Connect to the network or Sony BKM-15R Monitor Control Unit by using a 10BASE-T/100BASE-TX LAN cable (shielded type, optional).

For details, refer to the Interface Manual for Programmers (saved in the supplied CD-ROM, Japanese and English only).

CAUTION

- For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port. Follow the instructions for this port.
- When an optional LAN cable is connected, use a shield type cable to prevent miss-operation due to noises.
- The connection speed may be affected by the network system. This unit does not guarantee the communication speed or quality of 10BASE-T/100BASE-TX.

ATTENTION

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port. Suivez les instructions pour ce port.

VORSICHT

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte. Folgen Sie den Anweisungen für diese Buchse.

⑥ HDMI input connector

Input connector for HDMI signals.

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) is an interface that supports both video and audio on a single digital connection, allowing you to enjoy high quality digital picture and sound. The HDMI specification supports HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection), a copy protection technology that incorporates coding technology for digital video signals.

Note

Use HDMI compliant cable (optional) with HDMI logo.

⑦ EJECT button

While sliding this button, remove the AC adaptor.

⑧ Tripod socket hole (1/4-20UNC, 3/8-16UNC)

When using a tripod, secure it to the monitor with this hole.

⑨ AC adaptor attachment

The monitor can also be operated with AC power by attaching the AC adaptor.

⑩ DC 12V IN jack (XLR-type, 4-pin)

Connects the DC 12V external power source to use the monitor.

Installing to the Rack (Using MB-531)

You can attach up to two monitors to the rack by using the optional MB-531 Mounting Bracket.

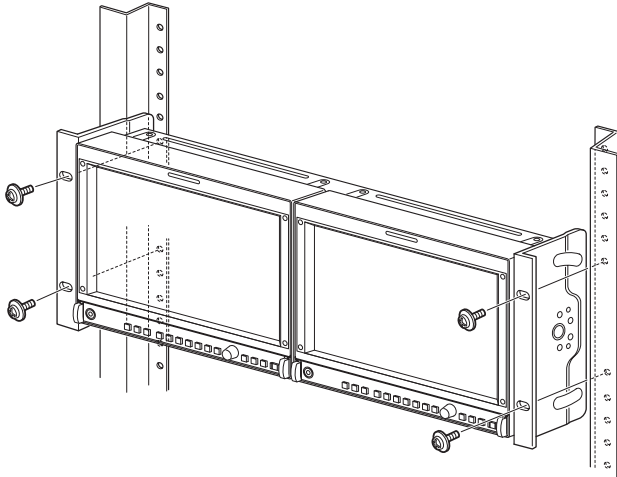
- 1 Attach the mounting bracket to the monitor.

For details on attaching the mounting bracket, refer to the Mounting Instructions of the MB-531.

- 2 Attach the unit to the rack with four screws.

Note

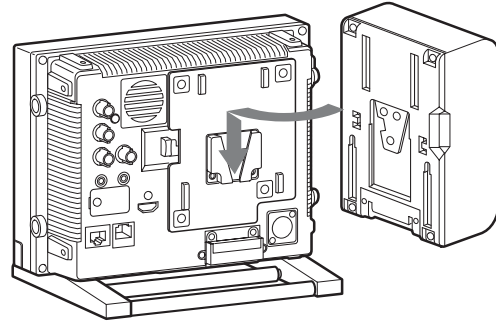
The screws are not supplied. Prepare screws according to the rack.



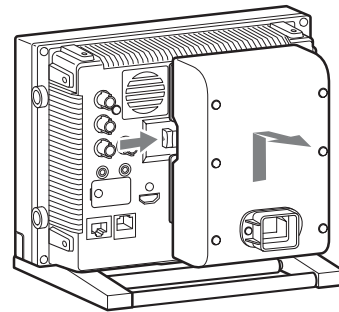
Power Supply

Attaching the AC Adaptor

Attaching



Removing

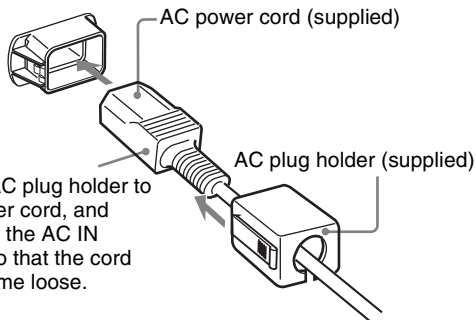


Notes

- The AC adaptor is for LMD-940W only. It cannot be used with other products.
- To remove the AC adaptor, first unplug the AC power cord and then remove the AC adaptor.
- Do not carry the monitor by holding the AC adaptor.

Connecting the AC Power Cord

Attach the AC adaptor to the monitor, and then connect the supplied AC power cord.

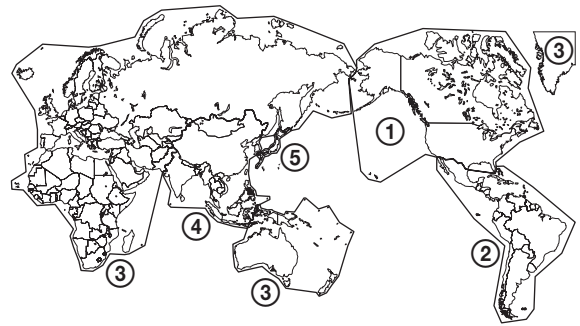


Attach the AC plug holder to the AC power cord, and connect it to the AC IN connector so that the cord does not come loose.

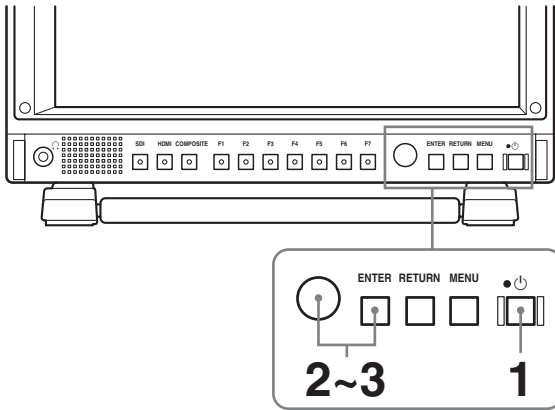
Selecting the Default Settings

When you turn on the unit for the first time after purchasing it, select the area where you intend to use this unit from among the options.

The default setting values for each area

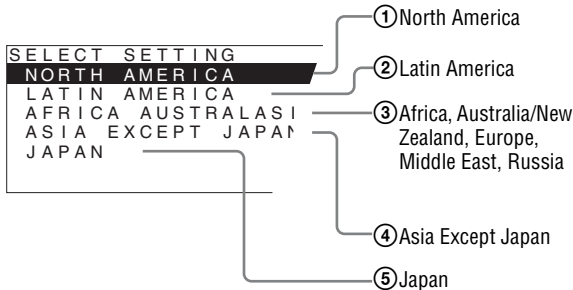


		COLOR TEMP	NTSC SETUP	COLOR SPACE	
①	NORTH AMERICA	D65	7.5	SMPTE-C	
②	LATIN AMERICA				
	ARGENTINA	D65	0	EBU	
	PAL&PAL-N AREA	PARAGUAY	D65	0	EBU
	URUGUAY	D65	0	EBU	
	NTSC&PAL-M AREA	OTHER AREA	D65	7.5	SMPTE-C
③	AFRICA AUSTRALASIA EUROPE MIDDLE-EAST	D65	0	EBU	
④	ASIA EXCEPT JAPAN				
	NTSC AREA	D65	7.5	SMPTE-C	
	PAL AREA	D65	0	EBU	
⑤	JAPAN	D93	0	EBU	



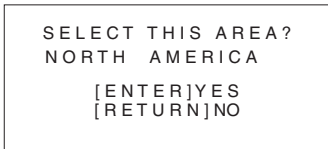
1 Press the (standby) switch.

The unit is turned on and the SELECT SETTING screen appears.



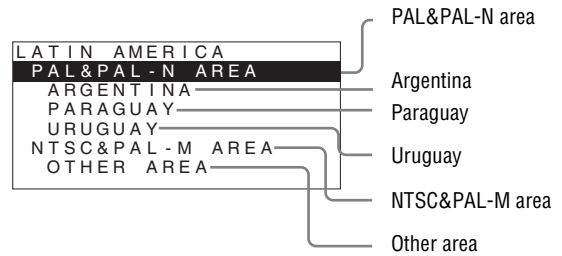
2 Turn the menu selection control to select the area where you intend to use the unit and press the menu selection control or the ENTER button.

If you select either ①, ③ or ⑤
The confirmation screen is displayed. Confirm the selected area. When the setting is wrong, press the RETURN button to return to the previous screen.



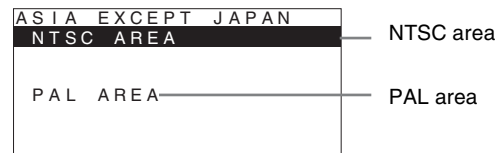
If you select either ② or ④
One of the following screens appears. Turn the menu selection control to narrow the area further and then press the menu selection control or the ENTER button.
The confirmation screen is displayed. Confirm the selected area.
If the setting is wrong, press the RETURN button to return to the previous screen.

② If LATIN AMERICA is selected:



④ If ASIA EXCEPT JAPAN is selected:

Customers who will use this unit in the shaded areas shown in the map below should select NTSC AREA.
Other customers should select PAL AREA.



3 Press the menu selection control or the ENTER button.

The SELECT SETTING screen disappears and the menu item settings suitable for the selected area are applied.

Note

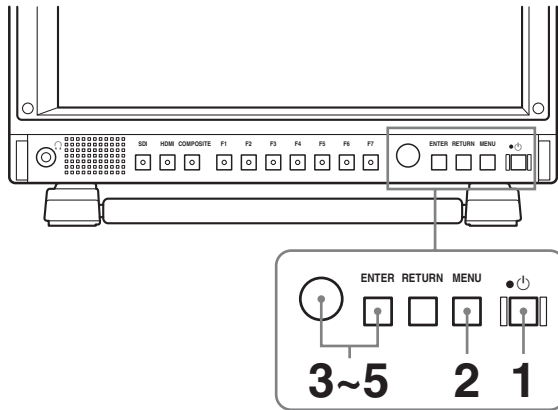
When you have selected the wrong area, set the following items using the menu.

- COLOR TEMP (on page 53)
- NTSC SETUP (on page 55)
- COLOR SPACE (on page 53)

See “The default setting values for each area” (page 48) on the setting value.

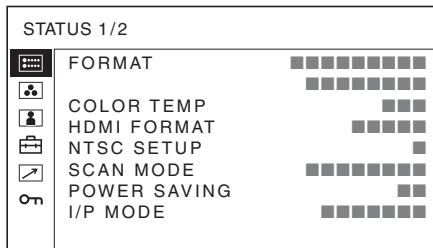
Selecting the Menu Language

You can select one of seven languages (English, French, German, Spanish, Italian, Japanese, Chinese) for displaying the menu and other on-screen displays. “ENGLISH (English)” is selected in the default setting. The current settings are displayed in place of the ■ marks on the illustrations of the menu screen.



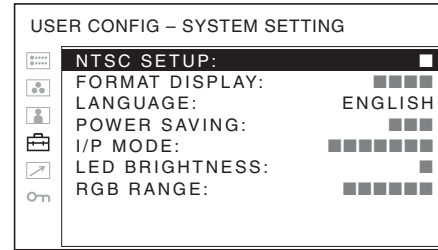
- 1 Turn on the unit.
- 2 Press the MENU button.

The menu appears.
The menu presently selected is shown in yellow.



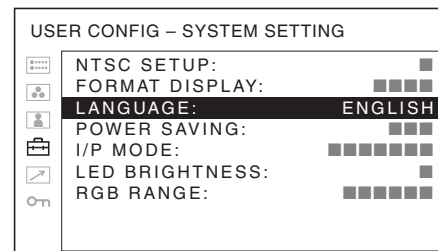
- 3 Turn the menu selection control to select SYSTEM SETTING of the USER CONFIG (user configuration) menu, then press the menu selection control or the ENTER button.

The setting items (icons) in the selected menu are displayed in yellow.



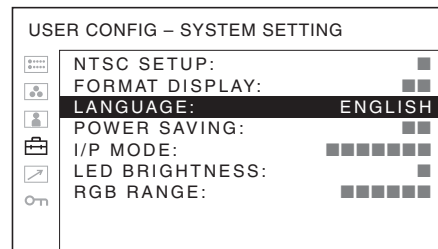
- 4 Turn the menu selection control to select “LANGUAGE”, then press the menu selection control or the ENTER button.

The selected item is displayed in yellow.



- 5 Turn the menu selection control to select a language, then press the menu selection control or the ENTER button.

The menu changes to the selected language.



To clear the menu

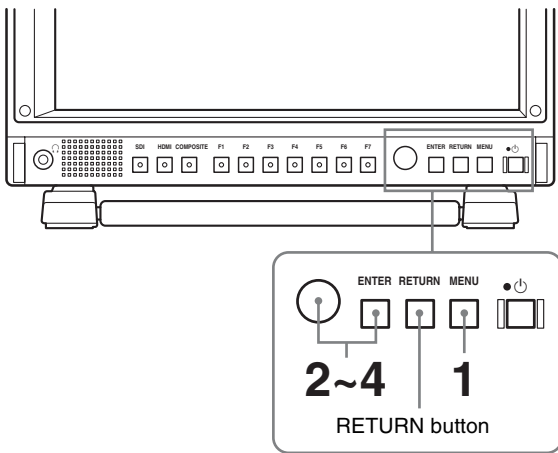
Press the MENU button.
The menu disappears automatically if a button is not pressed for one minute.

Using the Menu

The unit is equipped with an on-screen menu for making various adjustments and settings such as picture control, input setting, set setting change, etc. You can also change the menu language displayed in the on-screen menu.

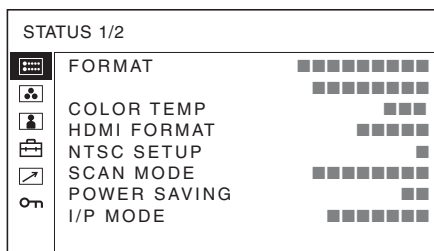
To change the menu language, see “Selecting the Menu Language” on page 50.

The current settings are displayed in place of the ■ marks on the illustrations of the menu screen.



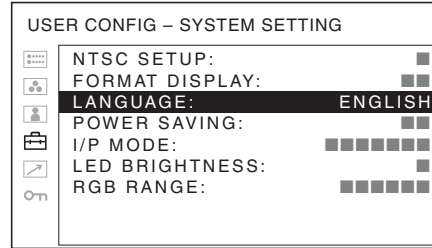
1 Press the MENU button.

The menu appears.
The menu presently selected is shown in yellow.



2 Turn the menu selection control to select a menu, then press the menu selection control or the ENTER button.

The menu icon presently selected is shown in yellow and setting items are displayed.



3 Select an item.

Turn the menu selection control to select the item, then press the menu selection control or the ENTER button.

The item to be changed is displayed in yellow. If the menu consists of multiple pages, turn the menu selection control to go to the desired menu page.

4 Make the setting or adjustment on an item.

When changing the adjustment level:

To increase the number, turn the menu selection control right.

To decrease the number, turn the menu selection control left.

Press the menu selection control or the ENTER button to confirm the number, then restore the original screen.

When changing the setting:

Turn the menu selection control to change the setting, then press the menu selection control or the ENTER button to confirm the setting.

When returning the adjustment or setting to the previous value:

Press the RETURN button before pressing the menu selection control or the ENTER button.

Notes

- An item displayed in black cannot be accessed. You can access the item if it is displayed in white.
- If the key inhibit has been turned on, all items are displayed in black. To change any of the items, turn the key inhibit to OFF first.

For details on the key inhibit, see page 60.

To return the display to the previous screen

Press the RETURN button.

To clear the menu

Press the MENU button.

The menu disappears automatically if a button is not pressed for one minute.

About the memory of the settings

The settings are automatically stored in the monitor memory.

Adjustment Using the Menus

Items

The screen menu of this monitor consists of the following items.

STATUS (the items indicate the current settings.)

- FORMAT
- COLOR TEMP
- HDMI FORMAT
- NTSC SETUP
- SCAN MODE
- POWER SAVING
- I/P MODE
- Model name and serial number

COLOR TEMP/SPACE

- COLOR TEMP
- MANUAL ADJUSTMENT
- COLOR SPACE

USER CONTROL

- SUB CONTROL
- AUTO CHROMA/PHASE
- PICTURE CONTROL
- INPUT SETTING

USER CONFIG

- SYSTEM SETTING
 - NTSC SETUP
 - FORMAT DISPLAY
 - LANGUAGE
 - POWER SAVING
 - I/P MODE
 - LED BRIGHTNESS
 - RGB RANGE
- MARKER SETTING
 - MARKER ENABLE
 - MARKER SELECT
 - CENTER MARKER
 - MARKER LEVEL
 - MARKER MAT
- WFM/ALM (waveform monitor and audio level meter) DISPLAY SETTING
 - WFM/ALM
 - WFM/ALM SELECT
 - POSITION
 - TRANSPARENCY
- FUNCTION BUTTON SETTING

- F1 BUTTON
- F2 BUTTON
- F3 BUTTON
- F4 BUTTON
- F5 BUTTON
- F6 BUTTON
- F7 BUTTON
- AUDIO SETTING
- SDI AUDIO SETTING

REMOTE

- PARALLEL REMOTE
- SERIAL REMOTE

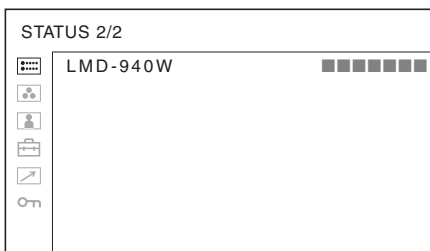
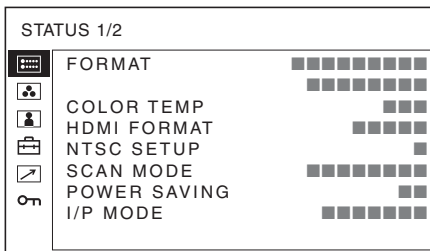
KEY INHIBIT

- KEY INHIBIT

Adjusting and Changing the Settings

STATUS menu

The STATUS menu is used to display the current status of the unit. The following items are displayed:



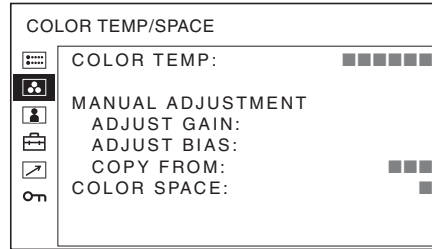
- Signal format
- Color temperature
- HDMI format
- NTSC setup
- Scan mode
- Power saving
- I/P mode
- Model name and serial number

COLOR TEMP/SPACE menu

The COLOR TEMP/SPACE menu is used for adjusting the picture white balance or color space.

You need to use the measurement instrument to adjust the white balance.

Recommended: Konica Minolta color analyzer CA-210



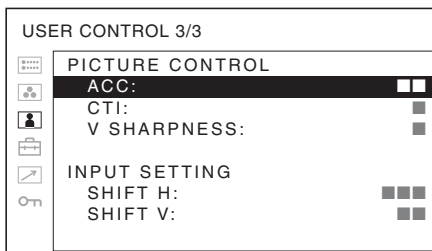
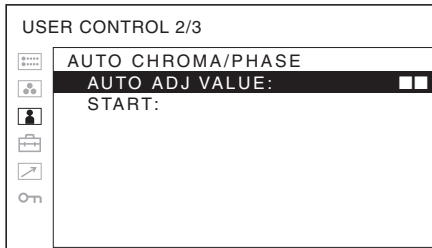
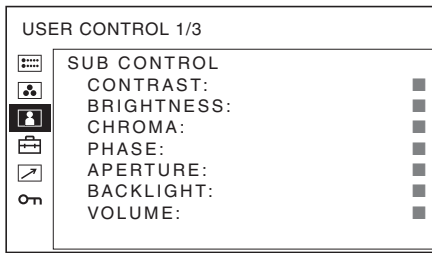
Submenu	Setting
COLOR TEMP	Selects the color temperature from among D65, D93 and USER setting.
MANUAL ADJUSTMENT	If you set the COLOR TEMP to USER setting, the item displayed is changed from black to white, which means you can adjust the color temperature. The set values are memorized. <ul style="list-style-type: none"> • ADJUST GAIN: Adjusts the color balance (GAIN). • ADJUST BIAS: Adjusts the color balance (BIAS). • COPY FROM: If you select D65 or D93, the white balance data for the selected color temperature will be copied in the USER setting.
COLOR SPACE	Selects the color space from among EBU, SMPTE-C, ITU-709 and OFF. OFF sets the color space to the original color reproduction of the LCD panel.

USER CONTROL menu

The USER CONTROL menu is used for adjusting the picture.

Items that cannot be adjusted depending on the input signal are displayed in black.

For details of input signal and adjustable / setting items, see page 44.



Submenu	Setting
SUB CONTROL	<p>Adjusts finely the adjustment range of the function buttons which CONTRAST, BRIGHTNESS, CHROMA and PHASE are assigned.</p> <ul style="list-style-type: none"> • CONTRAST: Adjusts the picture contrast. • BRIGHTNESS: Adjusts the picture brightness. • CHROMA: Adjusts color intensity. The higher the setting, the greater the intensity. The lower the setting, the lower the intensity. • PHASE: Adjusts color tones. The higher the setting, the more greenish the picture. The lower the setting, the more purplish the picture. • APERTURE: Adjusts the picture sharpness. The higher the setting, the sharper the picture. The lower the setting, the softer the picture. APERTURE does not work when the camera focus function is activated. • BACKLIGHT: Adjusts the backlight. When the setting is changed, the brightness of the backlight is changed. • VOLUME: Adjusts the volume.

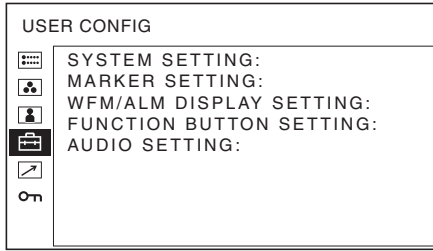
Submenu	Setting
AUTO CHROMA/PHASE	<p>Adjusts color intensity (CHROMA) and tones (PHASE).</p> <ul style="list-style-type: none"> • AUTO ADJ VALUE: Selects ON or OFF of the auto adjustment. When you set to OFF, this parameter is reset to the factory setting. When you set to ON, the automatically adjusted value is enabled. • START: The auto adjustment starts when you display the color bar signals (Full/SMPTE/EIA) on the screen and press the ENTER button. After adjusting the color intensity, press the MENU button to clear the adjustment screen. After the adjustment is done correctly, the AUTO ADJ VALUE is automatically set to ON.

PICTURE CONTROL	<p>Adjusts the picture.</p> <ul style="list-style-type: none"> • ACC (Auto Color Control): Sets ACC circuit on or off. To check the fine adjustment, select OFF. Normally select ON. • CTI (Chroma Transient Improvement): When a low color resolution signal is input, a crisp image can be displayed. When the setting is higher, the picture becomes even more crisp. • V SHARPNESS: A crisp image can be displayed. When the setting is higher, the picture becomes even more crisp.
-----------------	--

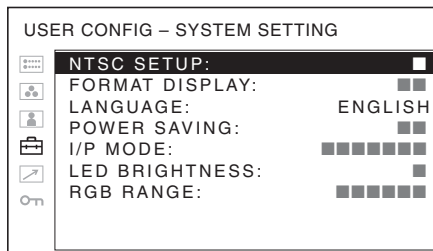
INPUT SETTING	<ul style="list-style-type: none"> • SHIFT H: Adjusts the position of the picture. As the setting increases, the picture moves to the right, and as the setting decreases, the picture moves to the left. • SHIFT V: Adjusts the position of the picture. As the setting increases, the picture moves up, and as the setting decreases, the picture moves down.
---------------	---

USER CONFIG menu

The USER CONFIG menu is used for setting the system, marker, WFM/ALM display, function button, and audio.



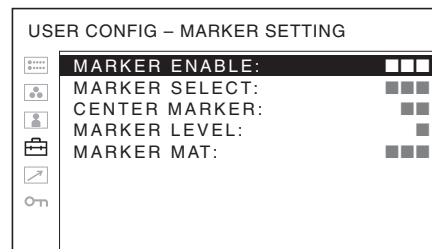
SYSTEM SETTING



Submenu	Setting
NTSC SETUP	Selects the NTSC setup level from two modes. The 7.5 setup level is used mainly in North America. The 0 setup level is used mainly in Japan.
FORMAT DISPLAY	Selects the display mode of the signal format and scan mode. <ul style="list-style-type: none"> • ON: The format and scan mode are always displayed. • OFF: The display is hidden. • AUTO: The format and scan mode are displayed for about 10 seconds when the input of the signal starts.
LANGUAGE	Selects the menu or message language from among seven languages. <ul style="list-style-type: none"> • ENGLISH: English • FRANÇAIS: French • DEUTSCH: German • ESPAÑOL: Spanish • ITALIANO: Italian • 日本語 : Japanese • 中文 : Chinese
POWER SAVING	Sets the power saving mode on or off. When you set to ON, the monitor goes into power saving mode if no signal is input for about one minute.

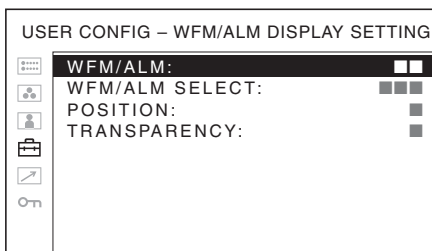
Submenu	Setting
I/P MODE (picture delay minimum)	Selects to set the delay by the picture processing to the minimum level when the interlace signal is input. <ul style="list-style-type: none"> • INTER-FIELD: Mode for giving precedence to the picture quality. Performs interpolation depending on the movement of the images between the fields. It takes longer than “FIELD MERGE” or “LINE DOUBLER” for processing the picture. “INTER-FIELD” is the factory setting. • FIELD MERGE: The processing time is shorter. Combines the lines in the odd fields and even fields alternately regardless of the movement of images. Suitable for viewing still images. • LINE DOUBLER: The processing time is shorter. Performs interpolation by repeating each line in the data receiving sequence regardless of the field. As the line flicker is displayed in this mode, it is available for checking the line flicker of the telop work and so on.
LED BRIGHTNESS	Sets the brightness of the LED of the buttons. <ul style="list-style-type: none"> • 0: The LED becomes brighter. • 1: The LED becomes darker.
RGB RANGE	Sets the black level and white level for the RGB format of HDMI signals. <ul style="list-style-type: none"> • FULL: 0 (black level) to 255 (white level) • LIMITED: 16 (black level) to 235 (white level)

MARKER SETTING



Submenu	Setting
MARKER ENABLE	Selects ON to display the marker and OFF not to display.
Note	
When NATIVE is selected in the SCAN setting, the marker is not displayed. To display the marker, select a setting other than NATIVE.	
MARKER SELECT	Selects the aspect ratio according to the film, when the frame of the film is displayed on the screen. When 16:9 aspect ratio is selected with the button which the aspect function is assigned You can select from among 4:3, 15:9, 14:9, 13:9, 1.85:1, 2.35:1, 1.85:1 & 4:3 and OFF. When 4:3 aspect ratio is selected with the button which the aspect function is assigned You can select 16:9 or OFF.
CENTER MARKER	Selects ON to display the center mark of the picture and OFF not to display.
MARKER LEVEL	Sets the luminance to display the MARKER SELECT and CENTER MARKER. You can select from among 1 to 3. When the setting is low, the marker is displayed dark.
MARKER MAT	Selects whether you put mat on the outside of the marker display. <ul style="list-style-type: none"> • OFF: No mat is put. • HALF: Gray mat is put. • BLACK: Black mat is put.

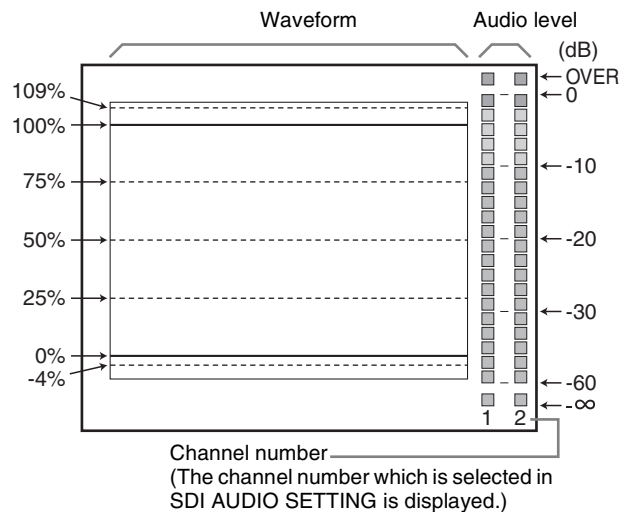
WFM/ALM (waveform monitor and audio level meter) DISPLAY SETTING



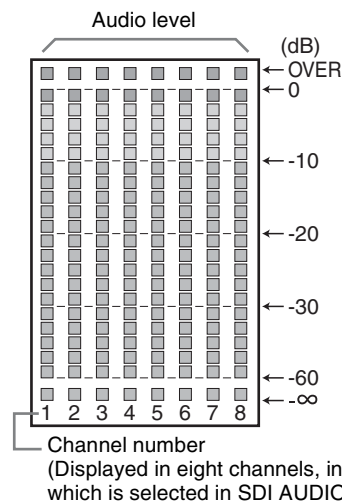
Submenu	Setting
WFM/ALM	Selects ON to display the WFM/ALM display and OFF not to display.
Note	
When the WFM/ALM display is enabled, the marker display is not available.	

Submenu	Setting
WFM/ALM SELECT	<ul style="list-style-type: none"> • WFM: A waveform monitor is displayed. • ALM: An audio level meter is displayed. <p>When WFM is selected, the waveform and audio level are displayed. When ALM is selected, the audio level is displayed in eight channels. The audio levels of WFM or ALM are displayed when SDI signal is input. Select the displayed audio level channels in SDI AUDIO SETTING. The indications of the waveform (only when WFM is selected) and audio level signify as illustrated below, although the percentage of the waveform, units and values of the scale for the audio level do not appear on the display.</p>

When WFM is selected

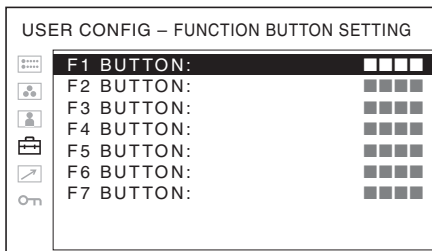


When ALM is selected



Submenu	Setting
POSITION	Sets the position of the WFM/ALM display. You can select from among 1 to 4. <ul style="list-style-type: none"> • 1: Bottom left • 2: Bottom right • 3: Top right • 4: Top left
TRANSPARENCY	Selects from black and half (transparent) for the background of the WFM/ALM display. <ul style="list-style-type: none"> • BLACK: The background is black. Displayed image is hidden behind the background. • HALF: The background is transparent. Displayed image can be seen indistinctly behind the WFM/ALM display.

FUNCTION BUTTON SETTING



Submenu	Setting
F1 BUTTON to F7 BUTTON	Assigns the function to the function buttons of the front panel and turns the function on or off. You can assign the function from among SCAN, ASPECT, BLUE ONLY, MONO, MARKER, I/P MODE and WFM/ALM. <p>Factory setting</p> <ul style="list-style-type: none"> • F1 button: BRIGHTNESS • F2 button: CONTRAST • F3 button: CHROMA • F4 button: SCAN • F5 button: H/V DELAY • F6 button: VOLUME • F7 button: I/P MODE

About the function assigned to the function button

SCAN

Press the button to change the scan size of the picture. With every press of the button for the 4:3 display, the picture switches in the sequence NORMAL scan → OVER scan → NATIVE. With every press of the button for the 16:9 display, the picture switches in the sequence NORMAL scan → OVER scan → FULL screen → NATIVE (see “Scan mode image” on page 58).

ASPECT

Press the button to set the aspect ratio of the picture, 4:3 or 16:9.

Note

The panel of the monitor is 15:9.

When the 16:9 signal is displayed, black bars appear in the upper and lower positions of the display. This is not a malfunction (see “Scan mode image” on page 58).

BLUE ONLY

Press the button to eliminate the red and green signals. Only blue signal is displayed as an apparent monochrome picture on the screen. This facilitates “chroma” and “phase” adjustments and observation of signal noise.

MONO

Press the button to display a monochrome picture. When the button is pressed again, the monitor switches automatically to color mode.

MARKER

Press the button to display the marker. Set the aspect marker in the MARKER SETTING menu (see page 55).

H/V DELAY

Press the button to observe the horizontal and vertical sync signals at the same time.

WFM/ALM

Press the button to display the WFM/ALM display. Set the WFM/ALM display setting in the WFM/ALM DISPLAY SETTING menu (see page 56).

BRIGHTNESS

Press the button to display the adjustment screen and adjust the picture brightness. Press again to hide the adjustment screen. However, the picture brightness remains adjustable. Turn the menu selection control right to increase the brightness and turn left to decrease it.

CONTRAST

Press the button to display the adjustment screen and adjust the picture contrast. Press again to hide the adjustment screen. However, the picture contrast remains adjustable. Turn the menu selection control right to increase the contrast and turn left to decrease it.

CHROMA

Press the button to display the adjustment screen and adjust the color intensity. Press again to hide the adjustment screen. However, the color intensity remains adjustable. Turn the menu selection control right to increase the intensity and turn left to decrease it.

VOLUME

Press the button to display the adjustment screen and adjust the volume. Press again to hide the adjustment screen. However, the volume remains adjustable. Turn the menu selection control right to increase the volume and turn left to decrease it.

I/P MODE

Press the button to set the delay by the picture processing to the minimum level when interlace signal is input. The mode switches in the sequence INTER-FIELD → FIELD MERGE → LINE DOUBLER with every press of the button (see “I/P MODE” on page 55).

PHASE

Press the button to display the adjustment screen and adjust the color tones. Press again to hide the adjustment screen. However, the color tones remain adjustable. Turn the menu selection control right to increase the green tone and turn left to increase the purple tone.

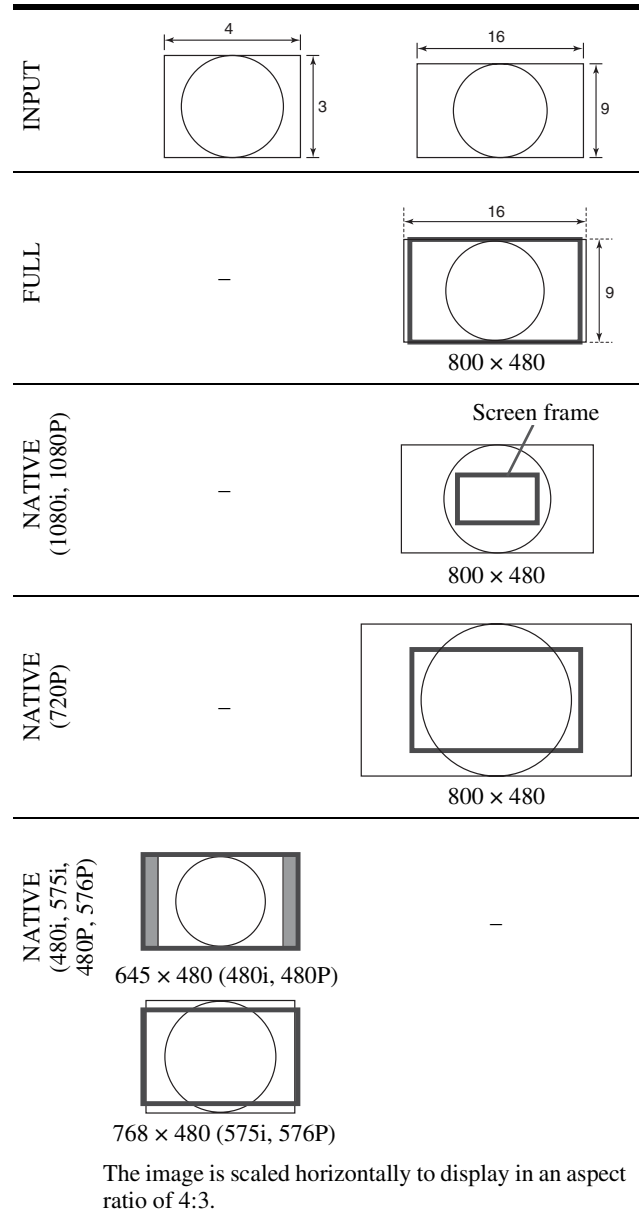
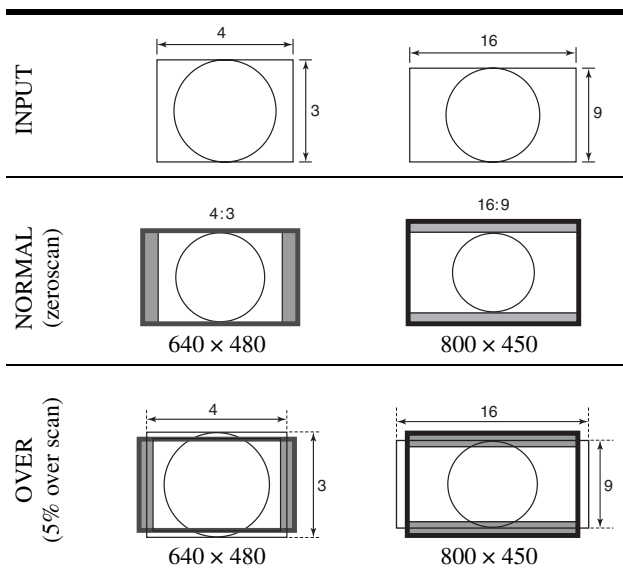
APERTURE

Press the button to display the adjustment screen and adjust the picture sharpness. Press again to hide the adjustment screen. However, the picture sharpness remains adjustable. Turn the menu selection control right to make the picture sharper and turn left to make the picture softer.

CAMERA FOCUS

Press the button to confirm the camera focus. An image with sharpened edges is displayed.

Scan mode image

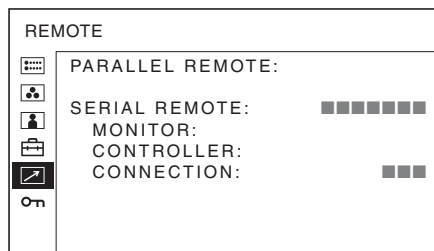


AUDIO SETTING



Submenu	Setting
SDI AUDIO SETTING	<p>Sets the audio channel when SDI signal is input.</p> <ul style="list-style-type: none"> • 3G/HD/SD: Selects from among channels CH1 to CH16, odd channel + even channel (CH1+CH2, CH3+CH4...CH15+CH16) and OFF. <p>You can display the L/R audio levels of the selected channels on the display when the WFM/ALM display is enabled (see “WFM/ALM (waveform monitor and audio level meter) DISPLAY SETTING” on page 56).</p>

REMOTE menu



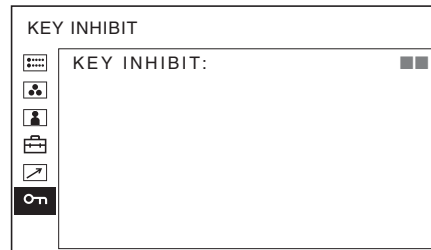
Submenu	Setting
PARALLEL REMOTE	<p>Selects the PARALLEL REMOTE connector pins for which you want to change the function.</p> <p>You can assign various functions to 1 to 4 pins and 6 to 8 pins. The following lists the functions you can assign to the pins.</p> <ul style="list-style-type: none"> • --- (“---”): No function is assigned.) • COMPOSITE • SDI • HDMI • OVERSCAN • FULL • NORMAL • NATIVE • 4:3 • 16:9 • TALLY R • TALLY G • BLUE ONLY • MONO • H/V DELAY • 16:9 MARKER • 15:9 MARKER • 14:9 MARKER • 13:9 MARKER • 1.85:1 MARKER • 2.35:1 MARKER • 1.85:1 & 4:3 MARKER • 4:3 MARKER • CENTER MARKER • MARKER MAT HALF • MARKER MAT BLACK • WFM/ALM

Notes

- If you use the PARALLEL REMOTE function, you need to connect cables. For more details, see page 63.
- Set MARKER ENABLE (page 56) to ON to control the aspect marker and center marker.

Submenu	Setting
SERIAL REMOTE	<p>Selects the mode to be used.</p> <ul style="list-style-type: none"> • OFF: SERIAL REMOTE does not function. • ETHERNET: The monitor is controlled by the command of Ethernet. • BKM-15R: Sets BKM-15R.
MONITOR	<p>Sets the monitor setting.</p> <p>MONITOR ID: Sets the ID of the monitor.</p> <p>GROUP ID: Sets the group ID of the monitor.</p> <p>IP ADDRESS: Sets the IP address.</p> <p>SUBNET MASK: Sets the subnet mask. (255.255.255.000)</p> <p>DEFAULT GATEWAY: Sets the default gateway on or off.</p> <p>ADDRESS: Sets the default gateway.</p> <p>CANCEL: Selects to cancel the setting.</p> <p>CONFIRM: Selects to save the setting.</p>
CONTROLLER	<p>Sets the address of the remote controller.</p> <p>IP ADDRESS: Sets the IP address.</p> <p>SUBNET MASK: Sets the subnet mask. (255.255.255.000)</p> <p>DEFAULT GATEWAY: Sets the default gateway on or off.</p> <p>ADDRESS: Sets the default gateway.</p> <p>CANCEL: Selects to cancel the setting.</p> <p>CONFIRM: Selects to save the setting.</p>
CONNECTION	<p>Sets the connection of the monitor and the controller.</p> <p>PEER TO PEER: for one to one connection</p> <p>LAN: for connection via a network</p>

KEY INHIBIT menu



You can lock the setting so that they cannot be changed by an unauthorized user.

Select OFF or ON.

If you set to ON, all items are displayed in black, indicating the items are locked.

Troubleshooting

This section may help you isolate the cause of a problem and as a result, eliminate the need to contact technical support.

- **The unit cannot be operated** → The key protection function works. Set the KEY INHIBIT setting to OFF in the KEY INHIBIT menu.
Or, a function that does not work is assigned. Press the RETURN button to check the assigned functions.
- **The black bars appear at the upper and lower positions of the display** → When the signal aspect ratio is different from that of the panel, the black bars appear. This is not a failure of the unit.
- **Adjustments and settings cannot be made** → Adjustments and settings may not be possible depending on the input signals and the status of the unit. See “Input Signals and Adjustable/Setting Items” (page 44).

Specifications

Picture performance

LCD panel	a-Si TFT Active Matrix
Pixel efficiency	99.99%
Picture size	9 type
Viewing angle (up/down/left/right, contrast > 10:1)	85°/85°/85°/85° (typical)
Scan	Normal 0% Over scan 5%
Efficient picture size	195 × 117, 227 mm (7 ³ / ₄ × 4 ⁵ / ₈ , 9 inches)
Resolution	H 800 dots, V 480 lines
Aspect ratio	15:9

Input

Composite input (NTSC/PAL) connector	BNC type (1) 1 Vp-p ± 3 dB sync negative
SDI input connector	BNC type (1)
HDMI input connector	HDMI (1)
Audio input connector	Stereo mini jack (1) -5 dBu 47 kΩ or higher
Remote input connector	Parallel remote Modular connector 8-pin (1) Serial remote RJ-45 modular connector (ETHERNET) (1)
DC IN connector	DC 12 V (output impedance 0.05 Ω or less)

Output

SDI (3G/HD/SD) output connector	BNC type (1) Output signal amplitude: 800 mVp-p ±10% Output impedance: 75 Ω unbalanced
Composite output connector	BNC type (1) Loop-through, with 75 Ω automatic terminal function
Audio monitor output connector	Stereo mini jack (1)
Built-in speaker output	0.5 W Monaural
Headphones output connector	Stereo mini jack (1)

General

Power	AC 100 to 240 V, 50/60 Hz, 0.5 A to 0.3 A DC 12 V, 1.9 A
Power consumption	Maximum: approx. 27 W
Peak inrush current	(1) Power ON, current probe method: 30 A (100 V), 60 A (240 V) (2) Hot switching inrush current, measured in accordance with European standard EN55103-1: 14 A (230 V)
Dimensions	Approx. 222.4 × 183.5 × 161.8 mm (8 ⁷ / ₈ × 7 ¹ / ₄ × 6 ³ / ₈ inches) (w/h/d)
Mass	Approx. 2.0 kg (4 lb 6 oz) Approx. 2.6 kg (5 lb 12 oz) (when AC adaptor is installed)
Operating conditions	Temperature 0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F) Recommended temperature 20 °C to 30 °C (68 °F to 86 °F) Humidity 30% to 85% (no condensation) Pressure 700 hPa to 1060 hPa
Storage and transport conditions	Temperature −20 °C to +60 °C (−4 °F to +140 °F) Humidity 0% to 90% Pressure 700 hPa to 1060 hPa
Accessories supplied	AC power cord (1) AC power adaptor (1) AC plug holder (1) Operating Instructions (1) CD-ROM (1) Using the CD-ROM Manual (1) Warranty book (1)
Optional accessories	Mounting bracket MB-531 Mounting panel MB-532 Monitor ENG kit VF-510

Design and specifications are subject to change without notice.

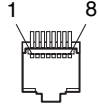
Note

Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

Pin assignment

PARALLEL REMOTE connector

Modular connector
(8-pin)



Pin number	Functions
1	Designating SDI input signal
2	Designating HDMI input signal
3	Designating composite input signal
4	Setting tally lamp green ON/OFF

Pin number	Functions
5	GND
6	Setting tally lamp red ON/OFF
7	Selecting over scan
8	Selecting normal scan

You can allocate functions using the REMOTE menu (see page 59).

Wiring required to use the Remote Control

Connect the function you want to use with a Remote Control to the Ground (Pin 5).

Available signal formats

The unit is applicable to the following signal formats.

System	Total lines	Active lines	Frame rate* ³	Scanning	Aspect ratio	Signal standard		
						Analog	SDI (3G/HD/SD)	HDMI
575/50I(PAL)	625	575	25	2:1 interlace	16:9/4:3	PAL:ITU-R BT.470	SMPTE-259M	CEA-861
480/60I(NTSC) * ³	525	483	30	2:1 interlace	16:9/4:3	NTSC:SMPTE-170M	SMPTE-259M	CEA-861
576/50P	625	576	50	Progressive	16:9/4:3	–	–	CEA-861
480/60P * ³	525	483	60	Progressive	16:9/4:3	–	–	CEA-861
640 × 480/60P * ³	525	480	60	Progressive	4:3	–	–	CEA-861
1080/24PsF * ¹ * ³	1125	1080	24	Progressive(sF)	16:9	–	SMPTE RP211	–
1080/25PsF * ²	1125	1080	25	Progressive(sF)	16:9	–	SMPTE RP211	–
1080/24P * ³	1125	1080	24	Progressive	16:9	–	SMPTE-274M	CEA-861
1080/25P	1125	1080	25	Progressive	16:9	–	SMPTE-274M	CEA-861
1080/30P * ³	1125	1080	30	Progressive	16:9	–	SMPTE-274M	CEA-861
1080/50I	1125	1080	25	2:1 interlace	16:9	–	SMPTE-274M	CEA-861
1080/60I * ³	1125	1080	30	2:1 interlace	16:9	–	SMPTE-274M	CEA-861
720/50P	750	720	50	Progressive	16:9	–	SMPTE-296M	CEA-861
720/60P * ³	750	720	60	Progressive	16:9	–	SMPTE-296M	CEA-861
1080/50P * ⁴	1125	1080	50	Progressive	16:9	–	SMPTE-274M	CEA-861
1080/60P * ³ * ⁴	1125	1080	60	Progressive	16:9	–	SMPTE-274M	CEA-861

*1 The format on the screen is displayed as 1080/48I.

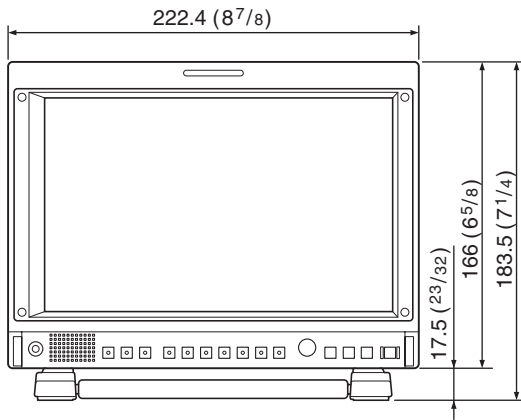
*2 The format on the screen is displayed as 1080/50I.

*3 The frame rate is also compatible with 1/1.001.

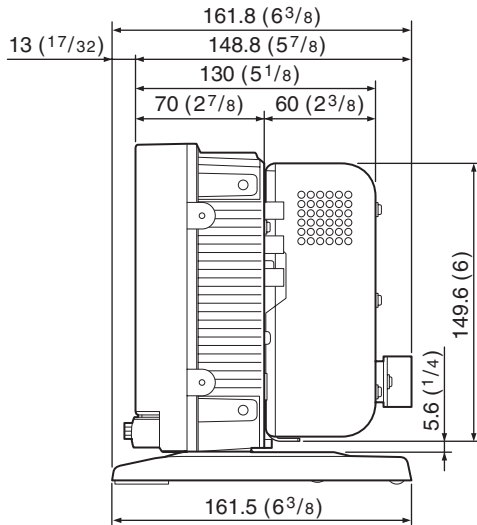
*4 The format is compatible with 4:2:2 YCbCr 10-bit of 3G-SDI.

Dimensions

Front

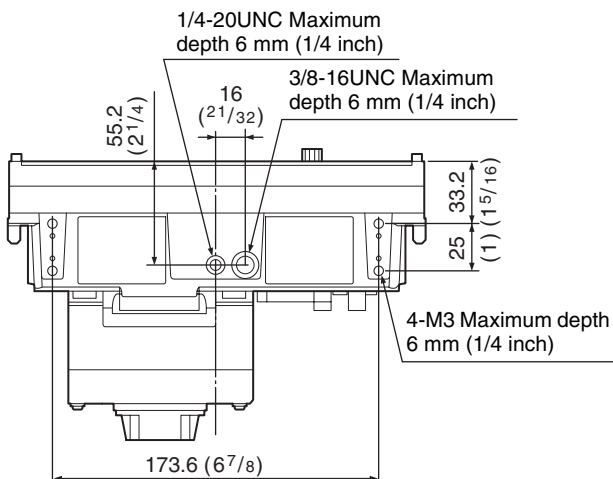


Side

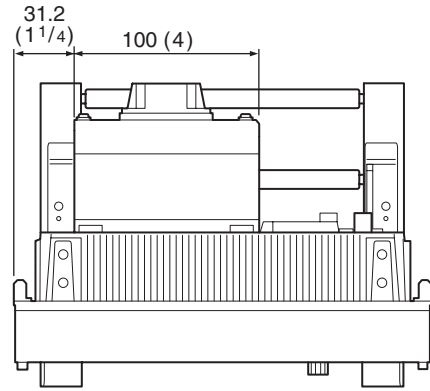


Bottom

(Without the stand)

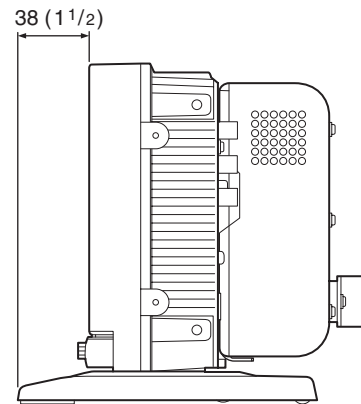


Top



Side

(When setting the stand using positions B and C for the mounting screws)



Unit: mm (inches)

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.net/>

Sony Corporation

Printed in China